

コロナ石油小形給湯機 取扱説明書

ユーアイ ビー エス エイ エックスピー

UIB-SA47XP

(M.MS.F.FK.FF.FFK)

ユーアイ ビー エス エイ エックスピー

UIB-SA38XP

(M.MS.A.F.FK.FF.FFK)

このたびはコロナ石油小形給湯機をお買い上げくださいます。ありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因となります。

お読みになった後も、取扱説明書は、保証書、工事説明書と共に必ず保存してください。



お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法（消安法）で指定される特定保守製品です。

法定点検を受けるために所有者登録を行ってください。
（製品に同梱した「所有者票」に記入し投函願います。）

もくじ



1	特に注意していただきたいこと （安全のために必ずお守りください）	1~2
2	各部の名称	3~9
	■ 外観図	3
	■ 構造図	4~6
	■ リモコン	6~9
3	使用前の準備	10
	■ 燃料	10
	■ 給油	10
	■ 運転開始前の準備と確認	10
4	使用方法	11~29
	■ はじめてお使いになる場合	11
	■ 使用方法	11~26
	UIB-SA47XP	11~19
	UIB-SA38XP	20~26
	■ 凍結予防	27~28
	■ 使用上の注意	29
	■ 長期間使用しないとき	29
5	安全装置	30
6	その他の装置	30
7	点検・手入れ	31~32
	■ 日常の点検・手入れ	31~32
	■ 定期点検	32
8	故障・異常の見分け方と処置方法	33~35
9	部品交換のしかた	35
10	仕様	36~37
11	アフターサービス	38
12	据付け	39~43

- 本品は一般家庭の給湯以外の目的（例えば業務用の使用・給湯以外の使用・車両・船舶への搭載）に使用しないでください。
- 飲用または調理に用いないでください。



1 特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

-  **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



⚠記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。



🚫記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合はガソリン禁止)が描かれています。



🔌記号は行為を指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 警告 (WARNING)

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



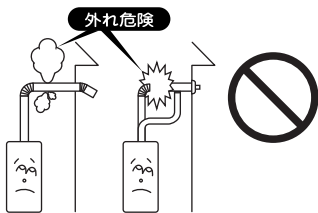
給排気筒トップ閉そく危険

給排気筒トップの周りが雪でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種 FF.FFK)



排気筒・給排気筒(管、ホース)外れ危険

排気筒、給排気筒(管、ホース)が外れたままで使用しないでください。外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種 F.FK.FF.FFK)



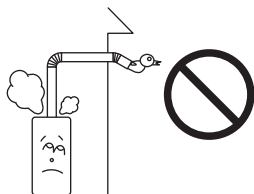
給排気筒トップには金網などは付けない

給排気筒トップには、虫よけのための金網などは付けしないでください。給排気の妨げになり、異常燃焼を起こし排ガスが室内に漏れる可能性があります。危険です。(該当機種 FF.FFK)



排気筒の閉そく危険

排気筒がつまったり、ふさがれたままで使用しないでください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種 F.FK)



⚠ 注意 (CAUTION)

高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は、高温部、排気筒、排気筒トップ、給排気筒トップ、排気トップ、吹出口、枠上部に手などふれないでください。やけどのおそれがあります。



高温注意

- シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- 入浴するときは、手で湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。



⚠ 注意 (CAUTION)

<p>可燃物禁止 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。</p>	<p>長期間使用しないときは電源プラグを抜く 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。 火災や予想しない事故の原因になります。</p>
<p>囲い禁止 機器や排気口(吹出口)を波板などで囲わないでください。 不完全燃焼や火災のおそれがあります。 (該当機種 A.M.MS)</p>	<p>電源プラグのお手入れをする ときどきは電源プラグを抜き、ほこり(及び金属物)を除去してください。(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり)火災の原因になります。</p>
<p>分解修理・改造の禁止 故障、破損したら、使用しないでください。 不完全な修理や改造は危険です。</p>	<p>アースについて 専用のアース(線)を必ず取り付けてください。 感電のおそれがあります。アース(線)は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース(線)には絶対に接続しないでください。</p>
<p>異常時使用禁止 万一異常を感じたときは使用しないでください。 異常燃焼のおそれがあります。</p>	<p>変質灯油禁止 変質灯油(ひと夏持ち越した灯油など)、不純灯油(灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など)を使用しないでください。機器の故障の原因になります。</p>
<p>電源コードを傷めない 電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。 火災や感電の原因になります。</p>	<p>ゴム製送油管の屋外使用禁止 ゴム製送油管は、屋外で使用しないでください。屋外での使用は禁止されています。</p>
<p>結露に注意 リモコンの運転スイッチを「切」の状態を通水しないでください。機内に結露が発生し故障の原因になることがあります。</p>	<p>標高が1,500mを超える高地では使用しないでください。 〔空気の濃度が薄いため、燃焼に必要な空気が不足します。〕</p>
<p>電源プラグは確実に差し込む 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。(また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。)火災の原因になります。ぬれた手でプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。</p>	<p>使用用途について 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。</p>

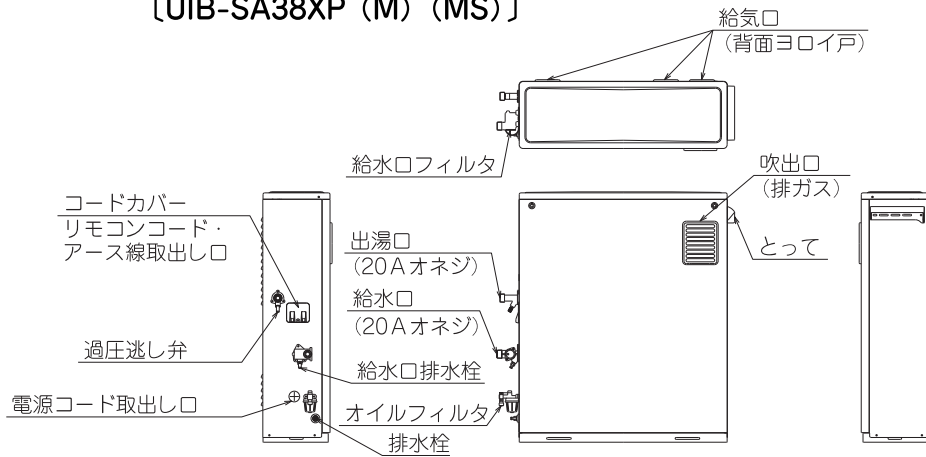
お願い (NOTICE)

<p>凍結に注意 冬期は温かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し、水もれや故障の原因になります。</p>	<p>使用用途について 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。</p>
---	--

2 各部の名称

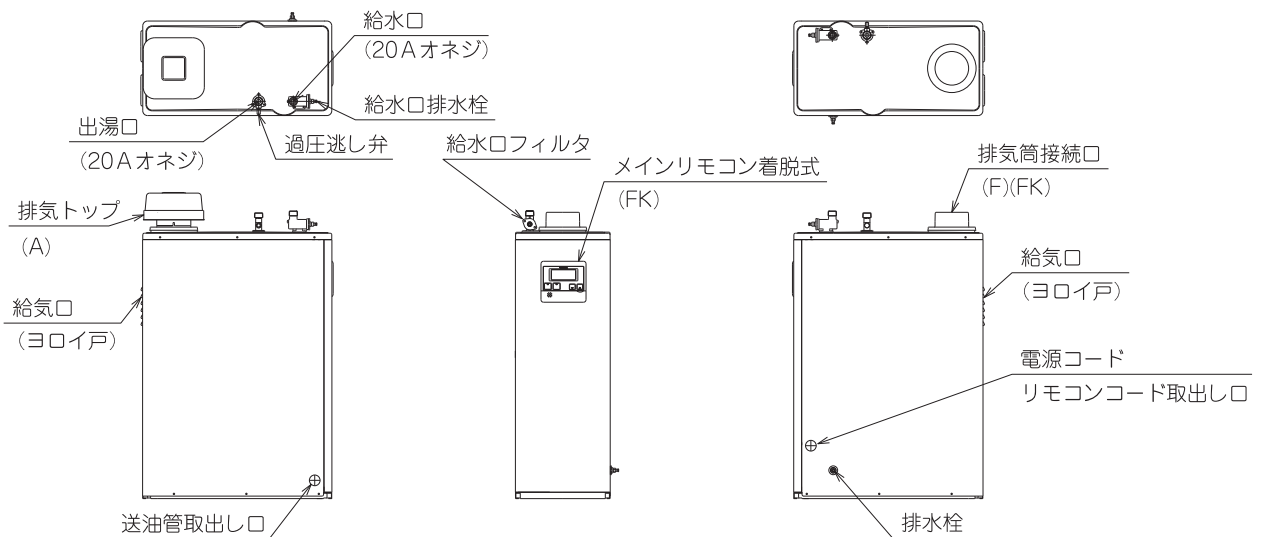
外観図 [UIB-SA47XP UIB-SA38XP 共通]

■屋外用開放形 [UIB-SA47XP (M) (MS)] [UIB-SA38XP (M) (MS)]

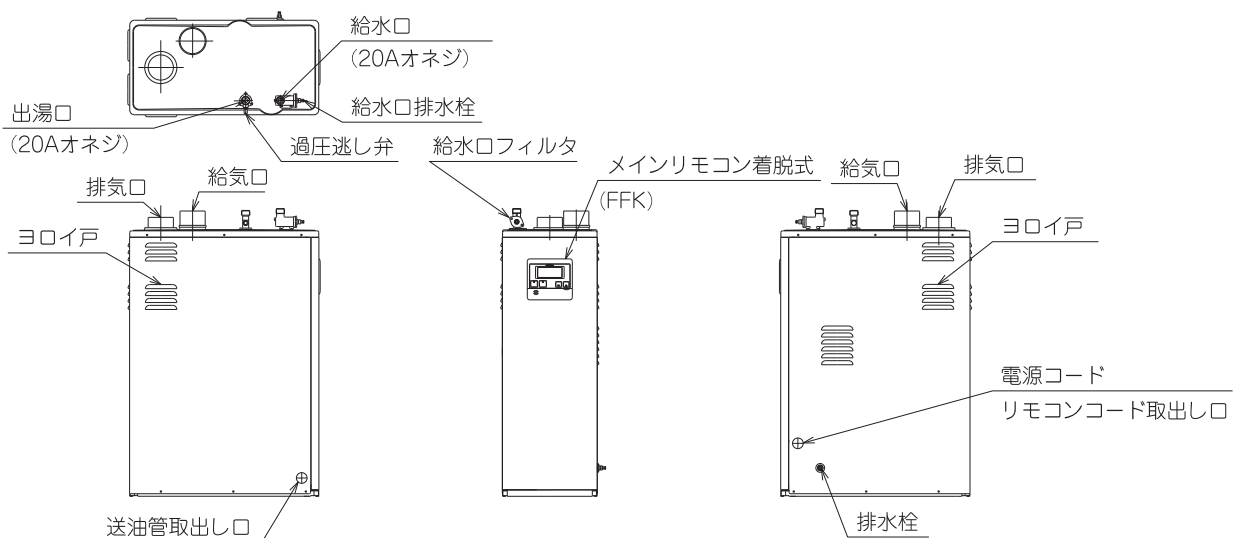


■屋外用開放形 [UIB-SA38XP (A)]

■屋内用半密閉式強制排気形 [UIB-SA47XP (F) (FK)] [UIB-SA38XP (F) (FK)]



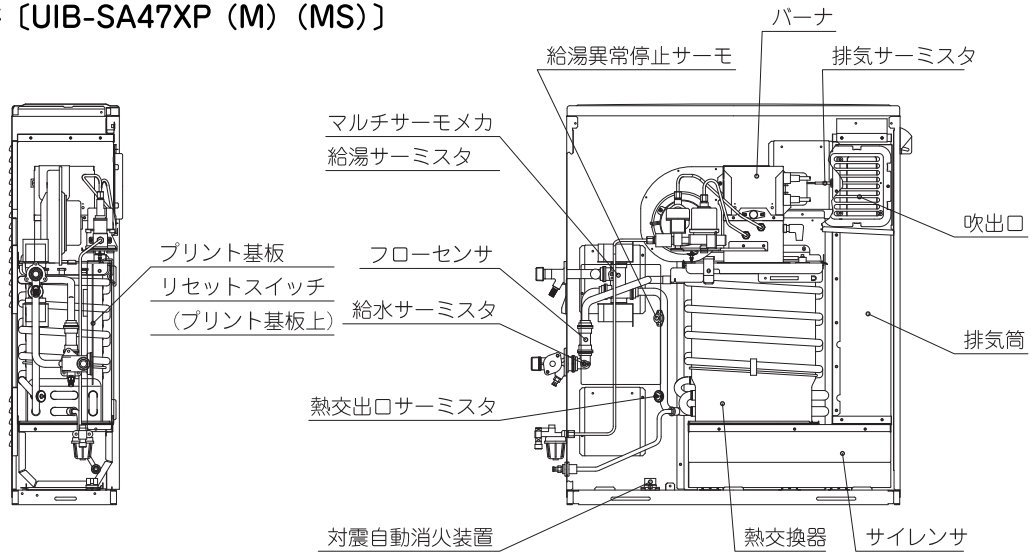
■屋内用密閉式強制給排気形 [UIB-SA47XP (FF) (FFK)] [UIB-SA38XP (FF) (FFK)]



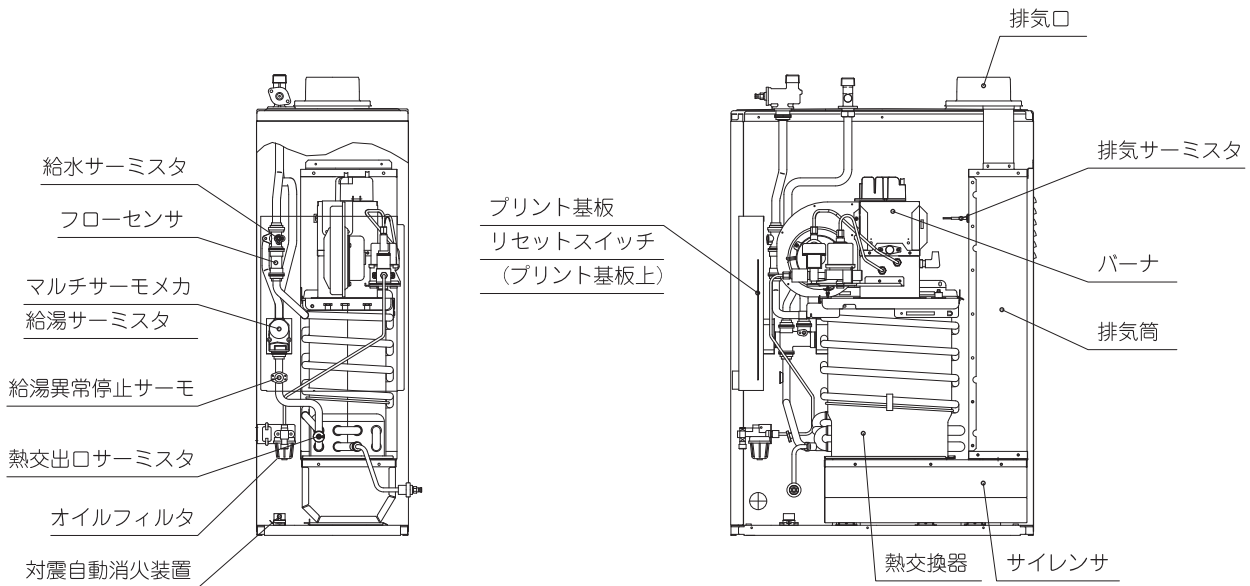
※図中のリモコンはUIB-SA47XPのもの

構造図 [UIB-SA47XP]

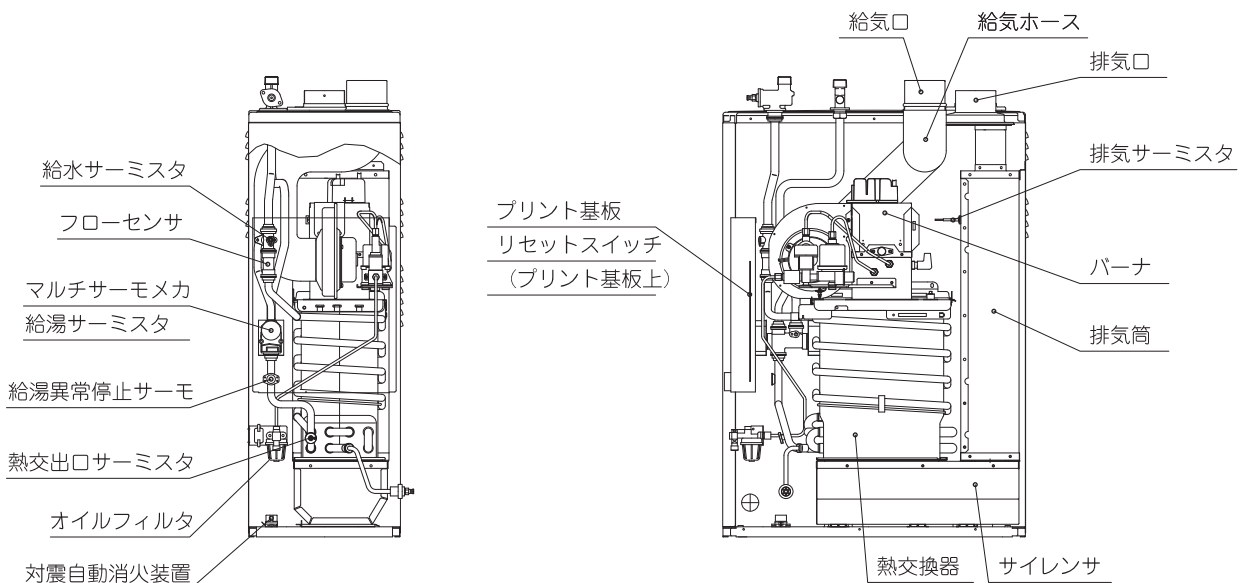
■屋外用開放形 [UIB-SA47XP (M) (MS)]



■屋内用半密閉式強制排気形 [UIB-SA47XP (F) (FK)]

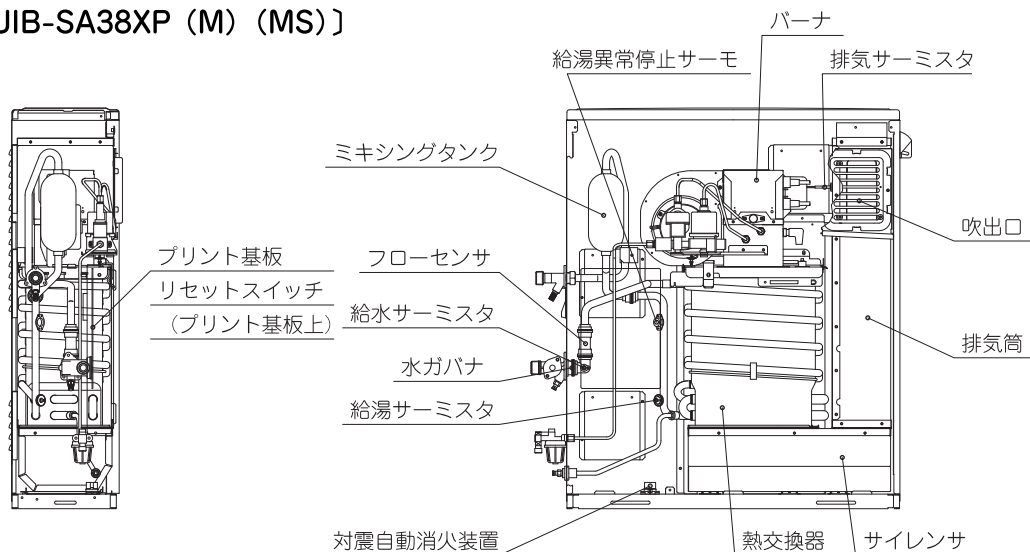


■屋内用密閉式強制給排気形 [UIB-SA47XP (FF) (FFK)]



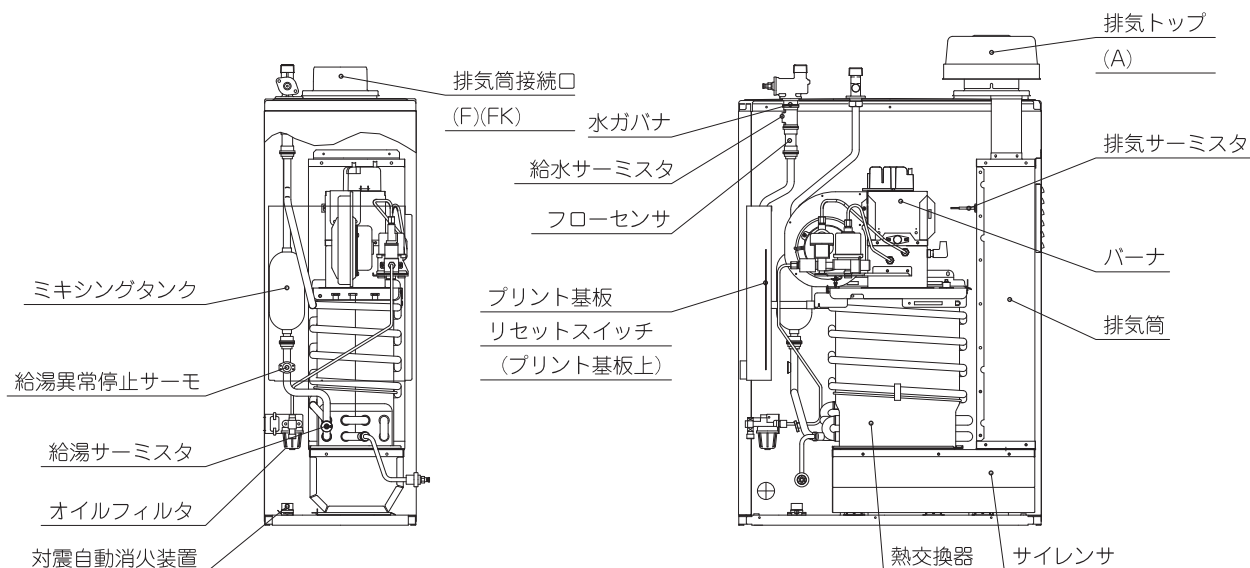
構造図 [UIB-SA38XP]

■屋外用開放形 [UIB-SA38XP (M) (MS)]

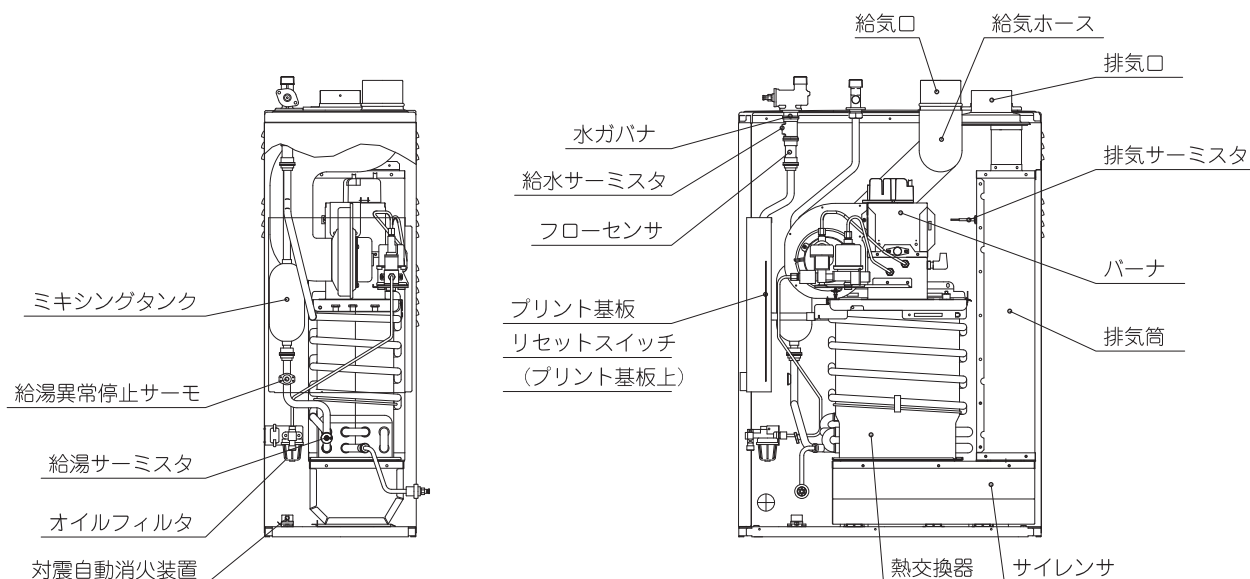


■屋外用開放形 [UIB-SA38XP (A)]

■屋内用半密閉式強制排気形 [UIB-SA38XP (F) (FK)]



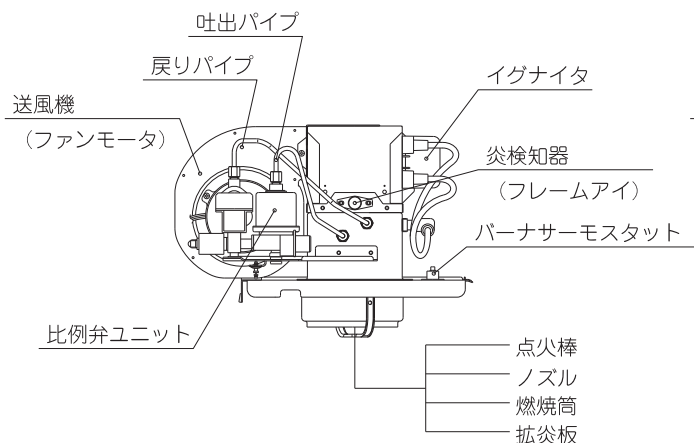
■屋内用密閉式強制給排気形 [UIB-SA38XP (FF) (FFK)]



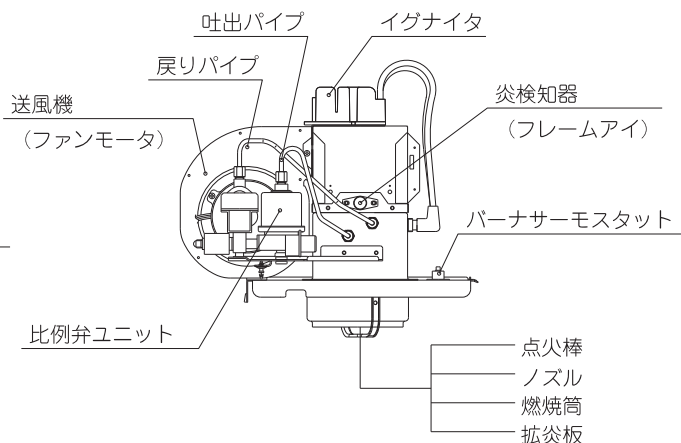
構造図 [UIB-SA47XP UIB-SA38XP 共通]

バーナ

(M) (MS) タイプ



(A) (F) (FK) (FF) (FFK) タイプ

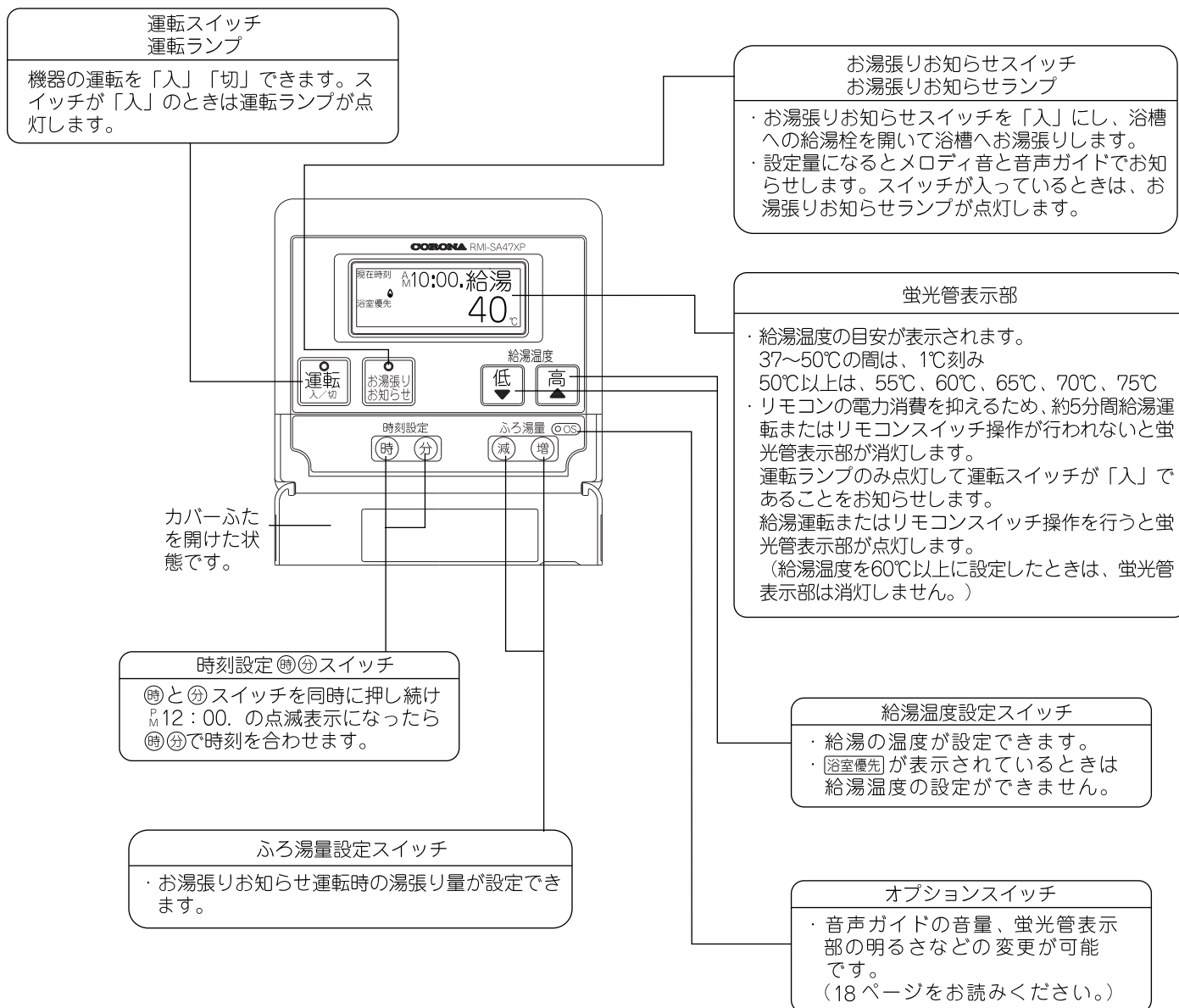


リモコン [UIB-SA47XP]

メインリモコン 付属

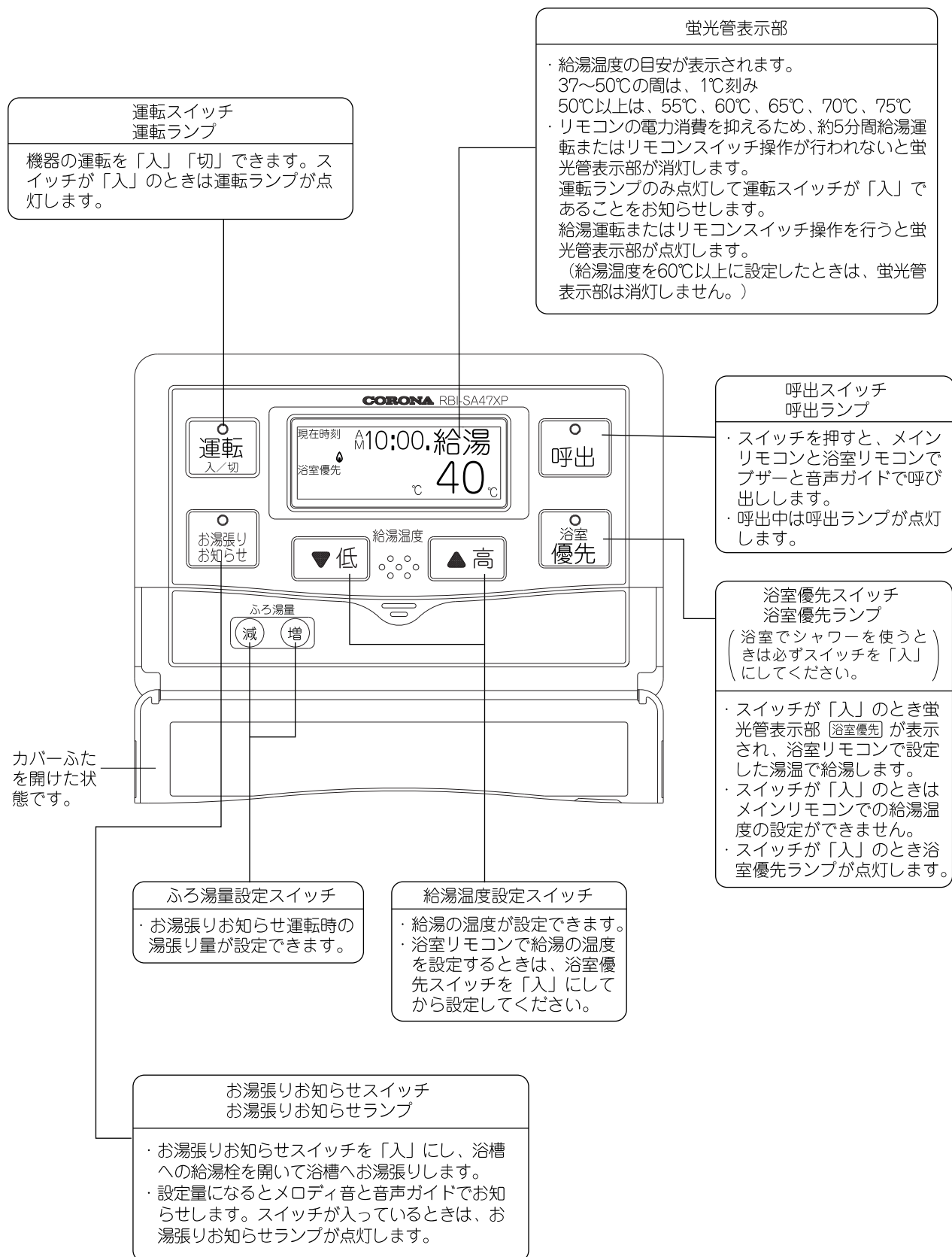
サブリモコン (RSI-SA47XP) 別売

(メインリモコンと同じです)



リモコン [UIB-SA47XP]

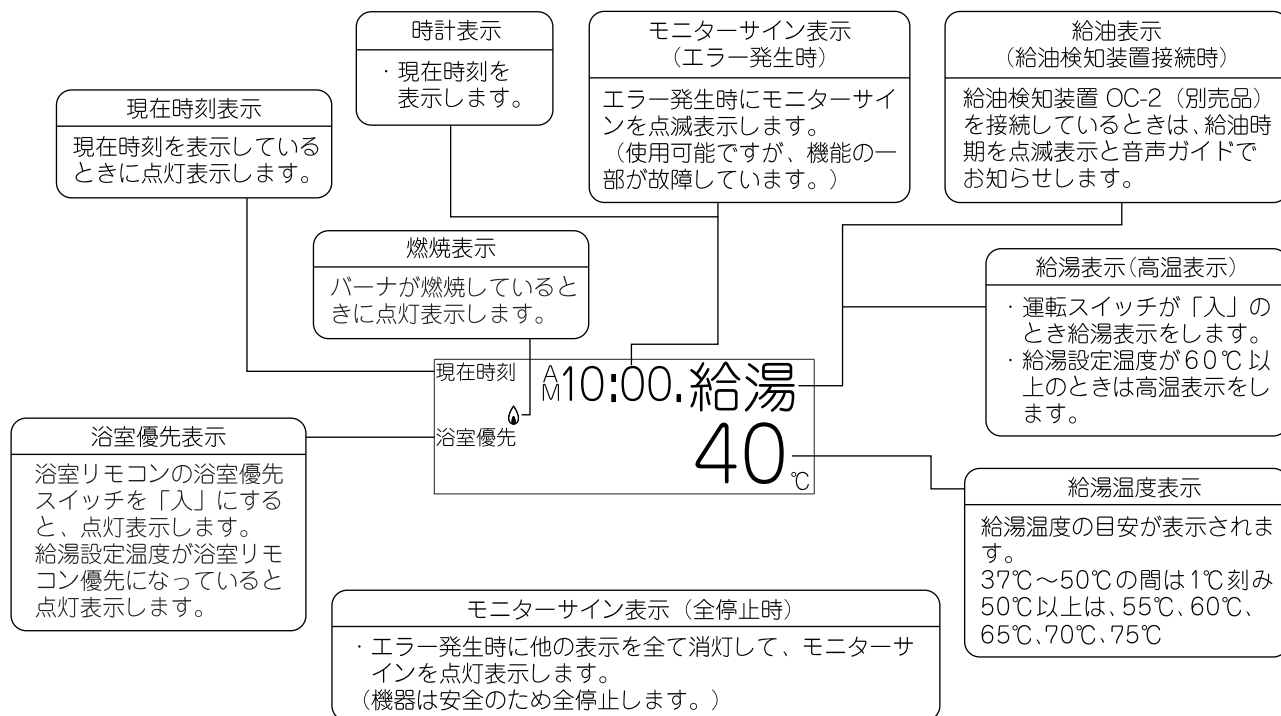
浴室リモコン (RBI-SA47XP) 別売



リモコン [UIB-SA47XP]

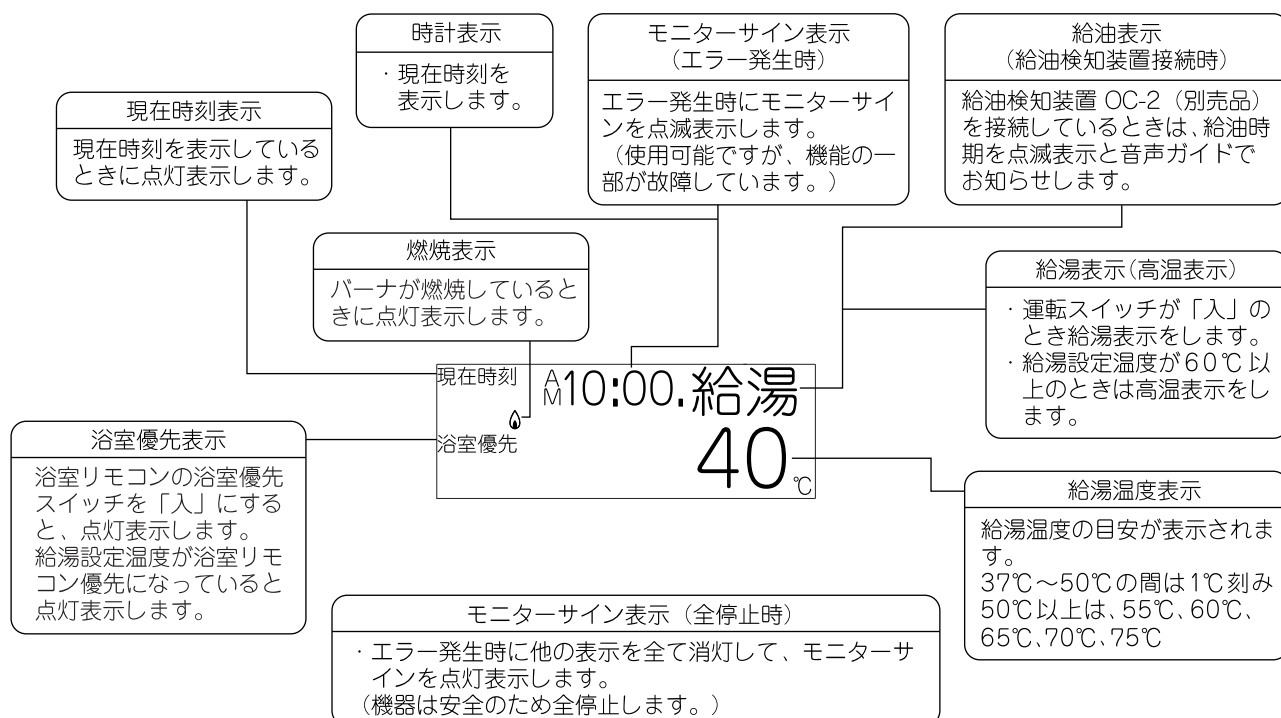
メインリモコン蛍光管表示部

リモコンの電力消費を抑えるため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコン蛍光管表示部が消灯します。
(給湯温度を60℃以上に設定したときは、リモコン蛍光管表示部は消灯しません。)



浴室リモコン蛍光管表示部

リモコンの電力消費を抑えるため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコン蛍光管表示部が消灯します。
(給湯温度を60℃以上に設定したときは、リモコン蛍光管表示部は消灯しません。)

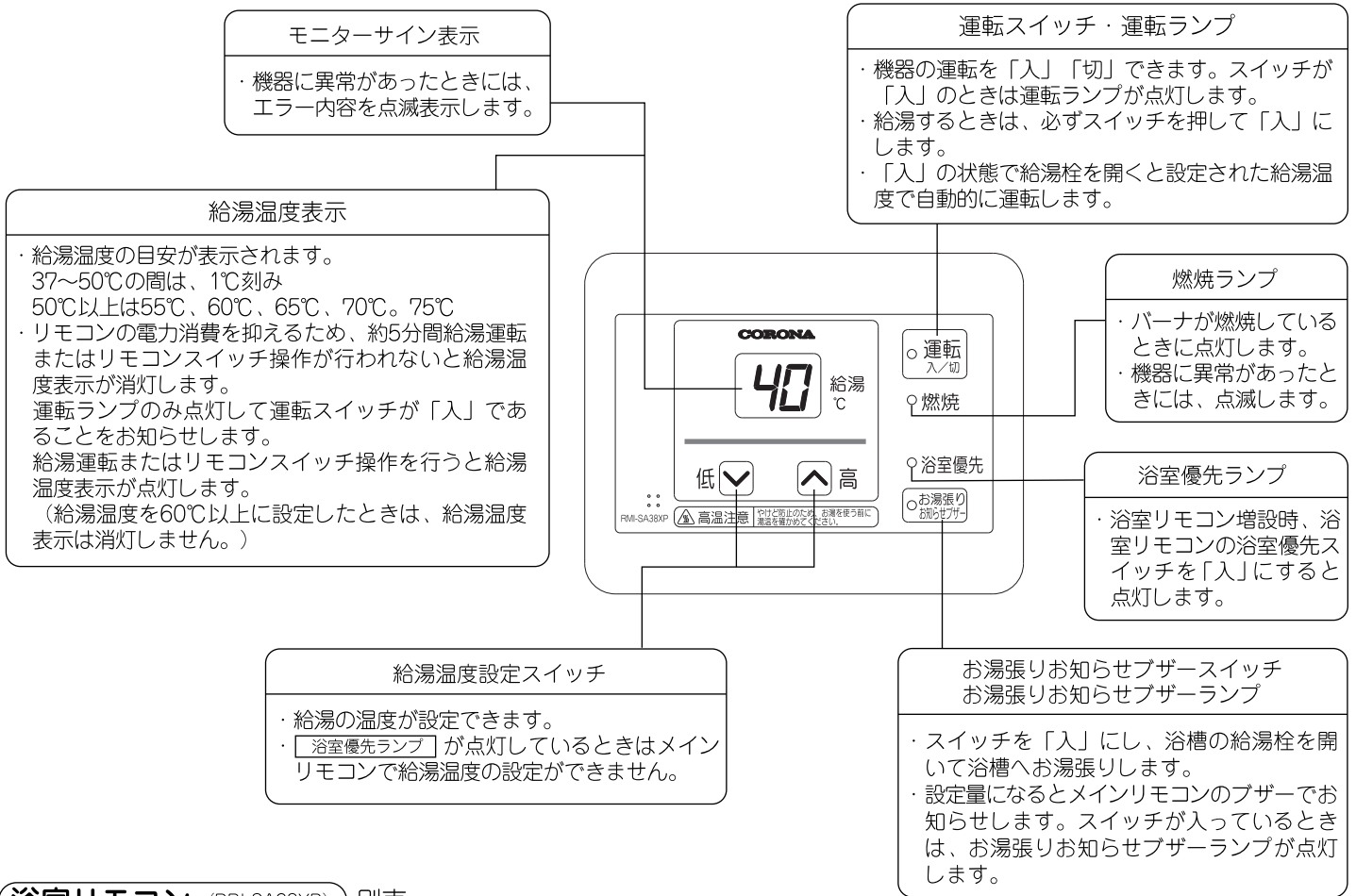


リモコン [UIB-SA38XP]

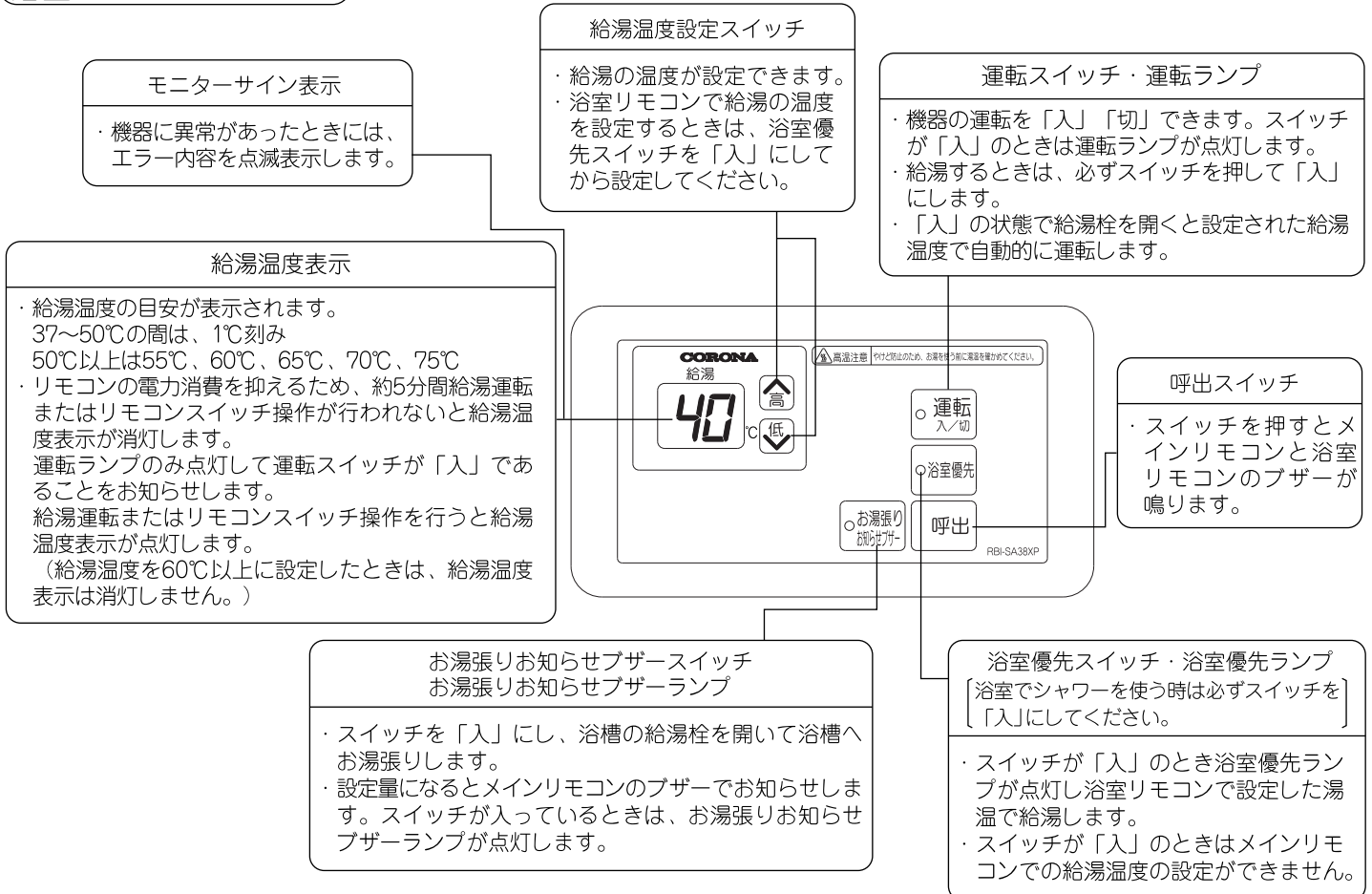
メインリモコン 付属

サブリモコン (RSI-SA38XP) 別売

(メインリモコンと同じです。)



浴室リモコン (RBI-SA38XP) 別売



3

使用前の準備

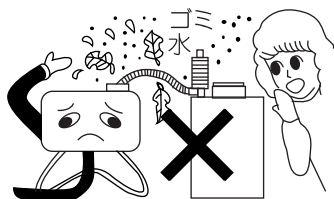
燃料

- **△警告** ガソリンなどの揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。
- 燃料は、灯油(JIS 1号灯油)を必ず使用してください。
- 変質灯油、不純灯油は、絶対に使用しないでください。機器の故障の原因になります。

給油

■給油の際の注意

- 給油の際に、水、ゴミなどを入れないよう特に注意してください。水、ゴミなどは燃焼不良や、バーナの寿命低下などの原因になります。



■油タンクの水抜き

- 油タンクに水が混入していた場合は、必ず水抜きを行ってください。

■給油口ふたは、確実に締めてください。

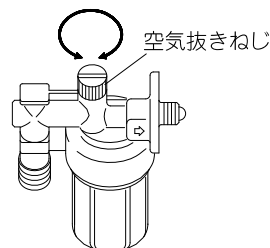
■こぼれた灯油はよくふきとってください。

■燃料切れの注意と空気抜きの方法

- 油タンクを空にしないように注意してください。
- 油タンクが空になり給油したときは空気抜きが必要となります。

■空気抜きの方法

- 油タンクの送油バルブを開き、オイルフィルタの空気抜きねじをゆるめて送油経路内の空気を抜きます。
- オイルフィルタのカップ内に灯油を満たして、空気抜きねじを元通り締め付けてください。



- 灯油があふれたらきれいにふきとってください。
- 空気抜きねじ部のOリングをなくしたり、きずをつけたりすると油漏れとなり、使用できなくなりますので注意して取り扱ってください。特に、空気抜きねじを外しますとOリングがねじから外れ、紛失するおそれがありますので、空気抜きのときはゆるめるだけで、外さないでください。

運転開始前の準備と確認

■給水および水漏れの確認

- 給湯栓から水を出してみ、熱交換器内に水の入っていることを確認してください。

■送油経路の油漏れの確認

- 油タンクや送油管の接合部・給油コックなどから油漏れがないかどうか確認してください。

■電気配線の確認

- **△注意** 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。火災の原因になります。
- 電源は必ず適正配線された单相100Vのコンセントを使用してください。
- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

■機器の周囲確認

- **△注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。
- **△注意** 機器や排気口(吹出口)、給気口を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。(該当機種 A.M.MS)

■排気筒、給排気筒の確認(屋内設置機器)

- **△警告** 排気筒、給排気筒(管、ホース)が外れたまま使用しないでください。外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種 F.FK.FF.FFK)
- **△警告** 給排気筒トップの周りが雪でふさがれたまま使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種 FF.FFK)

4 使用方法

はじめてお使いになる場合

- 工場出荷時の初期設定は下記のとおりです。

機 種	UIB-SA47XP		UIB-SA38XP	
	初 期 設 定	設定参照ページ	初 期 設 定	設定参照ページ
給湯温度調節	40℃	12 ページ	40℃	20 ページ
湯張り量の設定	200L	14 ページ	200L	22 ページ
現 在 時 刻	- : - -	11 ページ	時刻表示機能はありません	

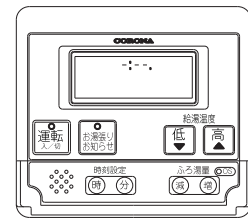
- 使用方法は機種によって異なります。
UIB-SA47XP…11～19ページをお読みください。
UIB-SA38XP…20～26ページをお読みください。

使用方法 [UIB-SA47XP]

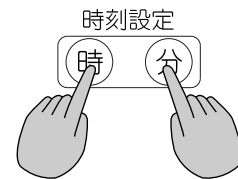
※ここではUIB-SA47XPの使用方を説明しています。
UIB-SA38XPの使用方については20～26ページをお読みください。

■ 現在時刻合わせ

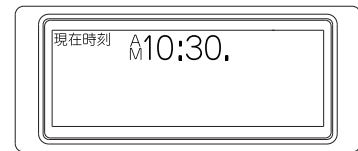
現在時刻合わせはメインリモコンで行います。
設置後や長時間の停電後は運転ランプが点滅し、時計表示がバー表示になっています。



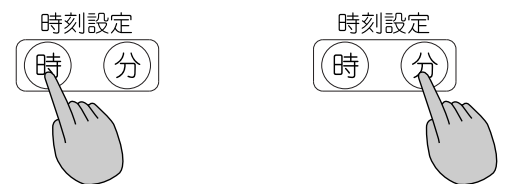
- ① (時)と(分)を同時に約5秒間押し続けます。(発信音 [ピッ])
 - 時計表示部が 現在時刻 12:00. の点滅表示になります。
 - 音声ガイド「時と分を合わせてください」



- ② 時を(時)で合わせます。(発信音 [ピッ])
- ③ 分を(分)で合わせます。(発信音 [ピッ])



点滅したまま約5秒放置しておくると点灯表示になり現在時刻合わせが完了します。(発信音 [ピッ])



お願い 時計表示がバー表示にならない短い停電でも、現在時刻が遅れますので時刻設定しなおしてください。


使用方法 [UIB-SA47XP]

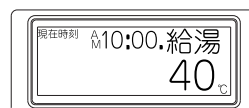
リモコンの表示消灯（節電機能）について




- リモコンの電力消費を防ぐため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコンの蛍光管表示部が消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転またはリモコンスイッチ操作を行うとリモコンの蛍光管表示部が点灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、消灯しません。）

■給湯運転の方法 / 給湯温度調節の方法

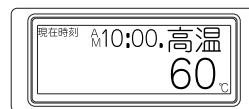
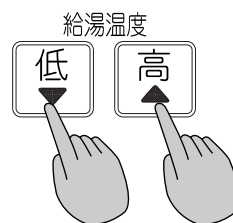
- ①  を押して「入」にします。



- 運転ランプが点灯し、「給湯」または「高温」表示が点灯します。（発信音 ）
- 音声ガイド「給湯できます」



- ②   を押して好みの温度にします。（発信音 ）

- 音声ガイド「給湯温度が変更されました」
- 37℃～50℃ 1℃刻みで設定できます。
- 50℃～75℃ 5℃刻みで設定できます。

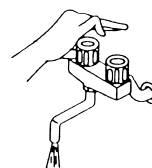


- 温度設定が低い(49℃以下)とき、 を約3秒以上押し続けると50℃に変更されます。また、温度設定が高い(41℃以上)とき、 を約3秒以上押し続けると40℃に変更されます。
- 60℃以上に設定したときは「高温」表示が3回点滅後点灯します。
- 音声ガイド「あついお湯がでます」


- ③ 給湯栓を開くと自動的に点火します。

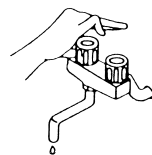
- 燃焼を開始し  表示が点灯します。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。



- ④ 給湯栓を閉じると自動的に消火します。

- 燃焼が停止し  表示が消灯します。



- 浴槽へ早く湯張りするには「高温」（60℃から75℃）に合わせ、混合水栓で水をまぜて適温にして湯張りしてください。
- サーモ付混合水栓でお湯を使用する場合、リモコンの給湯温度設定を使用したい温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓を使用したい温度に設定します。
- 表示する温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 凍結予防（通水による方法）以外、長時間リモコンの運転スイッチを「切」の状態を通水しないでください。機内に結露水が発生し故障の原因になることがあります。

使用方法 [UIB-SA47XP]

より静かにお使いいただくために

- 給湯量に応じて変化する能力比例燃焼を行いますので中～低能力ではいっそう静音で快適に使用できます。深夜など騒音が気になる場合は給湯栓を少し絞りますと運転音を低減させることができます。

■シャワーの使い方

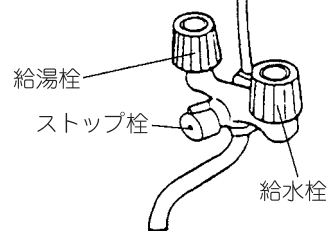
シャワーは次のいずれかの方法でお使いいただくことをおすすめします。

- サーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせてご使用ください。
- 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。
シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りぎみにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。

※給湯温度を50℃以上に設定することで、シャワー温度がより安定し快適なシャワーをご使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度設定を44℃～46℃に設定し湯と水を混合してご使用ください。



湯温を確かめて！



ご注意


- **△注意** シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- シャワー使用中に、他の人は温度設定を変えないでください。シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱い湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがありますので必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用や、湯量を急に絞ったときには一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますのでご注意ください。

■給湯量と給湯温度の早見表

給湯温度 \ 水温	給湯量 (L/分、計算値)		
	5℃(冬)	15℃(春・秋)	25℃(夏)
40℃	19	(27)	(44)
50℃	15	19	(27)
60℃	12	15	19

- () 内数値は湯水を混合した場合の給湯量の計算値です。
- 配管や給湯栓により給湯量は異なりますので目安としてください。
- 給湯温度は給湯機の出口温度ですので給湯栓からの温度とは必ずしも一致しません。目安としてください。

■運転停止

お湯を長時間使用しないときや、外出するときは  を押して運転を「切」にしてください。

- 運転ランプと時計表示が消灯します。(発信音 )











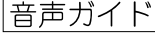
■お湯張りお知らせ運転

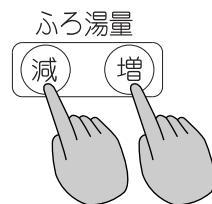
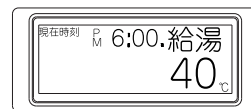
- ふろ湯量を設定すれば、以後、浴槽への湯張り量がふろ湯量になるとメインリモコンのメロディ音と音声および文字ガイドでお知らせします。給湯栓の閉め忘れ防止の目安としてお使いください。
(お湯は自動的に止まりません。)
- お買い上げいただいたときは、ふろ湯量が200Lに設定されていますが、浴槽の大きさに合わせた量に変更できます。ふろ湯量は50～400Lの範囲で設定してください。

お願い

- お湯張りお知らせ運転は、給湯温度設定・使用状態が変わると、メロディ音が鳴るときの湯張り量が変わることがあります。
- メロディ音が鳴るときの湯張り量が変わったときは、ふろ湯量設定を、お好みの量に変更してください。
- お湯張り中に、他の給湯栓やシャワーを使いますと、その量だけメロディ音が鳴るときの浴槽への湯張り量が少なくなります。
- お湯張りお知らせ運転を使用する場合は、湯側単栓で湯張りしてください。混合水栓などで水を混ぜますと、その量だけ浴槽への湯張り量が多くなります。


ふろ湯量の設定方法

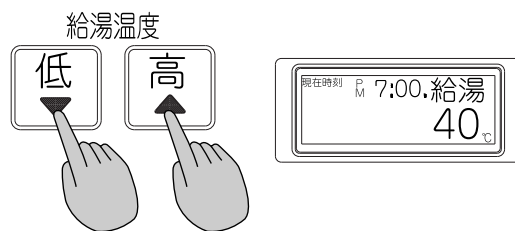
- ①  を押して「入」にします。
 - 運転ランプが点灯します。(発信音 )
- ② ふろ湯量設定スイッチ   を続けて押し希望のふろ湯量に設定します。(発信音 )
 - ふろ湯量は50L～400Lの設定ができます。
- ③ ふろ湯量設定スイッチ   を操作しない状態が約5秒間経過すると、ふろ湯量が確定します。(発信音 )
 -  「ふろ湯量に変更されました」





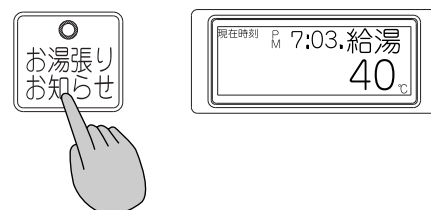
使用方法 [UIB-SA47XP]


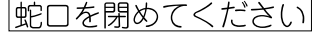
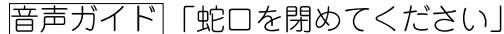
お湯張りお知らせ運転の使用方法

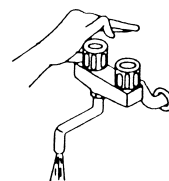
- ①  が「入」になっていることを確認します。
浴槽へのお湯張り温度(給湯温度)を設定します。




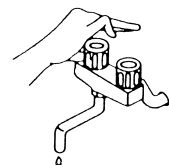
- ②  を押して「入」にします。
- お湯張りお知らせランプが点灯します。(発信音 )
 - 音声ガイド「蛇口を開けてください」(操作したリモコン)



- ③ 浴槽の給湯栓を開いて給湯します。
- 設定されたふろ湯量をお湯張りするとメインリモコンのメロディ音と音声および文字ガイドで約30秒間お知らせします。(発信音「」を2回繰り返します)
 -  表示が点滅します。
 「蛇口を閉めてください」
 - メロディ音でのお知らせ開始から約30秒経過するとメロディ音と音声ガイドでのお知らせを終了し、文字ガイドでのお知らせのみとなります。



- ④ 浴槽の給湯栓を閉めます。
- お湯張りお知らせランプが消灯します。
 - 浴槽への給湯を途中で停止するときは、給湯栓を閉じるとともに  を押して「切」にします。



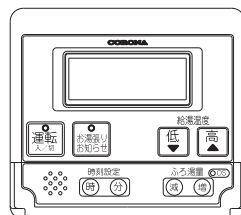
使用方法 [UIB-SA47XP]

(別売) 浴室リモコン (RBI-SA47XP) を増設した場合の使用方法

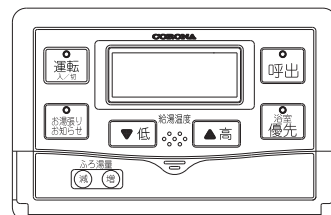
■ 運転方法


- メインリモコン、浴室リモコンどちらからでも給湯運転と運転停止ができます。


メインリモコン





(別売) 浴室リモコン



- ① メインリモコン、浴室リモコンどちらかの  を押して「入」にします。

- 運転ランプが点灯します。(発信音 )
- 音声ガイド「給湯できます」





- ②  が「入」のとき、メインリモコン、浴室リモコンどちらかの  を押すと「切」になり運転を停止します。

- 運転ランプと時計表示が消灯します。(発信音 )





■ 給湯温度調節の方法

浴室リモコンで給湯温度調節をする場合

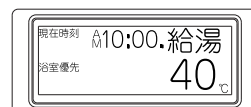
- ①  を押して「入」にします。
- 運転ランプが点灯します。(発信音 )
 - 音声ガイド「給湯できます」






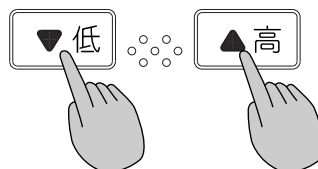
- ②  を押して「入」にします。
- メインリモコンと浴室リモコンに「浴室優先」が表示されます。(発信音 )
 - 音声ガイド「浴室優先に変更されました」



浴室リモコン



- ③   を押して好みの温度にします。(発信音 )





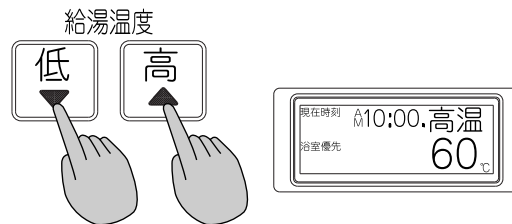
お願い

- 浴室リモコンで給湯温度を設定するには  を「入」にしてからでないと温度設定ができません。
- シャワーを使用するときは必ず  を「入」にしてください。


使用方法 [UIB-SA47XP]

メインリモコンで給湯温度調節をする場合

- ① 「浴室優先」表示が消灯していることを確認してください。
- ②   を押しお好みの温度にします。



お願い

- 浴室リモコンの  を「切」にしないとメインリモコンで給湯温度設定ができません。これはシャワー使用中に他の人がメインリモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。



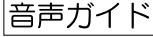
■お湯張りお知らせ運転

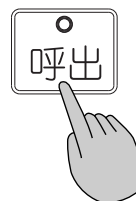
- メインリモコンと同じ方法でふろ湯量の設定とお湯張りお知らせ運転ができます。詳しくは14ページをお読みください。



■呼出スイッチについて

お風呂から赤ちゃんの湯上がりなどを知らせることができます。

- ① 浴室リモコンの呼出スイッチ  を押します。
 - 呼出ランプが点灯します。
 - 発信音「」を5回繰返します。
 -  「お風呂で呼んでいます」



- ② 呼出ランプが消灯します。

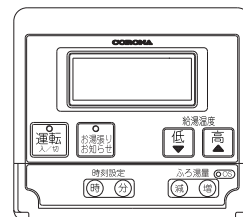
(別売) サブリモコン (RSI-SA47XP) を増設した場合の使用方法

- サブリモコンの機能はメインリモコンと同じです。

■運転方法

- メインリモコン、サブリモコンどちらからでも給湯運転と運転停止ができます。

(別売) サブリモコン



■給湯温度調節の方法

- メインリモコン、サブリモコンのどちらからでも給湯温度設定ができます。給湯される湯温は後から設定した温度になります。

■オプションスイッチ

オプションスイッチ機能で、故障時の連絡先の電話番号登録や、リモコンの音量、明るさなどが変更できます。

● オプションスイッチには9種類の機能があります。

No.	表示	内容	初期設定	データ
1	TEL登録	異常時の連絡先（電話番号）を登録すると異常（モニターサイン）時に表示します。	0120919302	最大12桁登録可能
2	メイン音量	メインリモコンの音量が変更できます。	中	無・小・中・大
3	※1 浴室音量	浴室リモコンの音量が変更できます。	中	無・小・中・大
4	※2 サブ音量	サブリモコンの音量が変更できます。	中	無・小・中・大
5	リモコン操作音	接続している全てのリモコンの操作音有無を選択することができます。	有り	有り・無し
6	メイン輝度量	メインリモコンの蛍光管表示部の明るさを変更できます。	明	暗・明
7	※1 浴室輝度量	浴室リモコンの蛍光管表示部の明るさを変更できます。	明	暗・明
8	※2 サブ輝度量	サブリモコンの蛍光管表示部の明るさを変更できます。	明	暗・明
9	表示消灯	お湯を使用しないと、接続している全てのリモコンの蛍光管表示部を消灯する節電機能です。	有り	有り・無し



※1 浴室音量および浴室輝度量は、別売の浴室リモコンを接続した場合のみ設定変更が可能です。

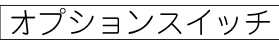

※2 サブ音量およびサブ輝度量は、別売のサブリモコンを接続した場合のみ設定変更が可能です。

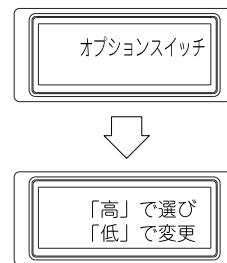
■オプションスイッチの操作・設定変更方法

オプションスイッチはメインリモコンから行います。

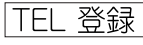
No.1 TEL登録の変更方法

- ①  が「切」の状態メインリモコンの  (オプションスイッチ) 部の穴にボールペンの先などを差し込み、スイッチを押して「入」にします。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)

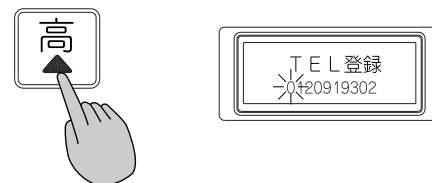
-  表示の次に、 の表示が点灯します。



- ② 給湯温度  スwitchを1回押します。

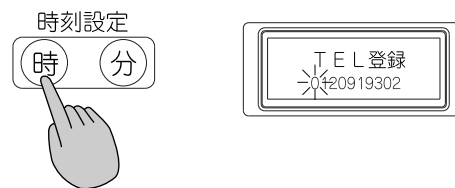
-  表示が点灯します。

※初期設定はコロナサービスセンターの電話番号が入力されています。

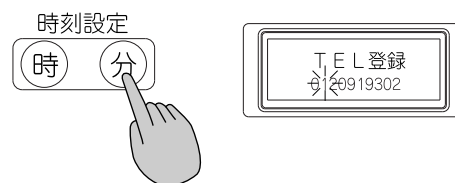


使用方法 [UIB-SA47XP]

- ③時刻設定 (時) スイッチを押して点滅している数字を希望の数字に合わせます。
- 合わせた数字が点滅します。



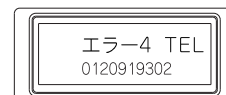
- ④時刻設定 (分) スイッチを押して合わせた数字を確定します。
- 合わせた数字が点灯に切り替わります。



- ⑤以下同様に時刻設定 (時) (分) スイッチで新しい電話番号に変更します。

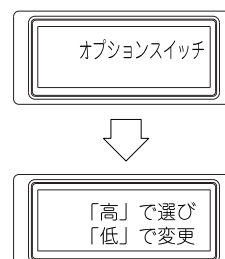


- ⑥ (OS) スイッチを押して電話番号の登録を終了します。
- 故障時にはエラーNo.表示と共に連絡先の電話番号が表示されます。

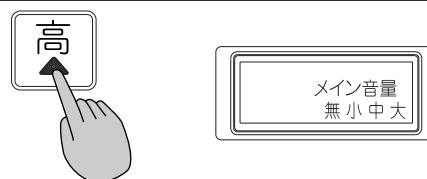


No.2~No.9の方法

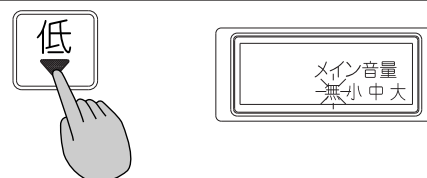
- ① [運転] が「切」の状態メインリモコンの (OS) (オプションスイッチ) 部の穴にボールペンの先などを差し込み、スイッチを押して「入」にします。(針のような先の鋭いものは使用しないでください。)
- [オプションスイッチ] 表示の次に、[高]で選び [低]で変更 の表示が点灯します。



- ②給湯温度 [高] スイッチを押すごとに表示内容が前記一覧表のNo.1~No.9の順に切り替わります。
- 変更する内容の表示を選びます。



- ③給湯温度 [低] スイッチを押すごとに点滅しているデータが切り替わりますので、設定したいデータを選びます。



- ④ (OS) スイッチを押して変更を終了します。

- (OS)スイッチを「入」にしたときや、給湯温度 [高] スイッチで表示内容を切り替えたとき、約10秒以上次の操作が行われないと、そのときのデータでオプションスイッチ機能が終了します。
- 設定されたデータは、停電があっても保持されます。

使用方法 [UIB-SA38XP]



※ここではUIB-SA38XPの使用方を説明しています。

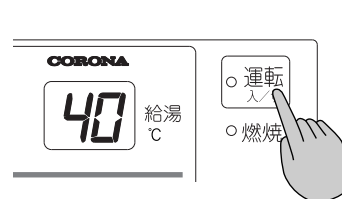
UIB-SA47XPの使用方については11～19ページをお読みください。




リモコンの表示消灯（節電機能）について

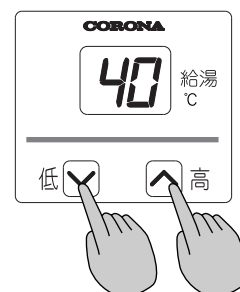
- リモコンの電力消費を防ぐため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコンの給湯温度表示部が消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転またはリモコンスイッチ操作を行うとリモコンの給湯温度表示部が点灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、消灯しません。）



■給湯運転の方法 / 給湯温度調節の方法

- ①  を押して「入」にします。
 - 運転ランプが点灯します。（発音音 )



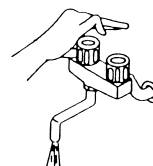
- ② 低   高を押してお好みの温度にします。（発音音 )
 - 37℃～50℃ 1℃刻みで設定できます。
 - 50℃～75℃ 5℃刻みで設定できます。



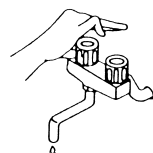
- 温度設定が低い(48℃以下)とき、 高を約3秒以上押し続けると50℃に変更されます。また、温度設定が高い(42℃以上)とき、 低を約3秒以上押し続けると40℃に変更されます。

- ③ 給湯栓を開くと自動的に点火します。
 - 燃焼を開始し燃焼ランプが点灯します。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。



- ④ 給湯栓を閉じると自動的に消火します。
 - 燃焼が停止し燃焼ランプが消灯します。



- 浴槽へ早く湯張りするには「高温」（60℃から75℃）に合わせ、混合水栓で水をまぜて適温にして湯張りしてください。
- サーモ付混合水栓でお湯を使用する場合、リモコンの給湯温度設定を使用したい温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を使用したい温度に設定します。
- 表示する温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 凍結予防（通水による方法）以外、長時間リモコンの運転スイッチを「切」の状態に通水しないでください。機内に結露水が発生し故障の原因になることがあります。

使用方法 [UIB-SA38XP]

より静かにお使いいただくために

- 給湯量に応じて変化する能力比例燃焼を行いますので中～低能力ではいっそう静音で快適に使用できます。深夜など騒音が気になる場合は給湯栓を少し絞りますと運転音を低減させることができます。

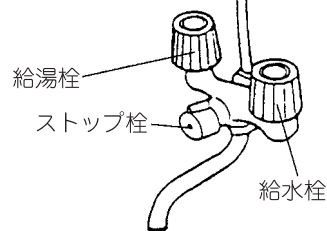
■シャワーの使い方

シャワーは次のいずれかの方法でお使いいただくことをおすすめします。

- サーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせてご使用ください。
 - 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。
シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りぎみにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。
- ※給湯温度を50℃以上に設定することで、シャワー温度がより安定し快適なシャワーをご使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度設定を44℃～46℃に設定し湯と水を混合してご使用ください。



湯温を確かめて！



ご注意

- **△注意** シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- シャワー使用中に、他の人は温度設定を変えないでください。シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱い湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがありますので必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用や、湯量を急に絞ったときには一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますのでご注意ください。

■給湯量と給湯温度の早見表

給湯温度 \ 水温	給湯量 (L/分、計算値)		
	5℃(冬)	15℃(春・秋)	25℃(夏)
40℃	16	22	37
50℃	12	16	22
60℃	10	12	16

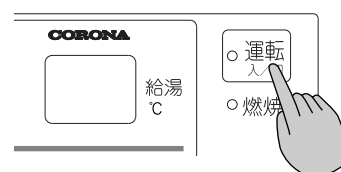
注意：湯水を混合した場合の給湯量の計算値です。

- 配管や給湯栓により給湯量は異なりますので目安としてください。
- 給湯温度は給湯機の出口温度ですので給湯栓からの温度とは必ずしも一致しません。目安としてください。

■運転停止

お湯を長時間使用しないときや、外出するときは **運転** を押し、運転を「切」にしてください。

- 運転ランプが消灯します。(発信音 **ピピッ**)



使用方法 [UIB-SA38XP]

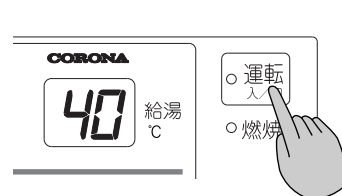
■お湯張りお知らせ運転

- ふろ湯量を設定すれば、以後、浴槽への湯張り量が設定されたふろ湯量になるとメインリモコンのブザーでお知らせします。給湯栓の閉め忘れ防止の目安としてお使いください。
(お湯は自動的に止まりません。)
- お買い上げいただいたときは、ふろ湯量が200Lに設定されていますが、浴槽の大きさに合わせた量に変更できます。ふろ湯量は50~400Lの範囲で設定してください。

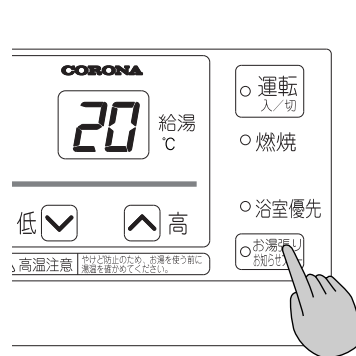
ふろ湯量の設定方法

- メインリモコン・浴室リモコンで設定できます。

- ① **運転** を押して「入」にします。
 - 運転ランプが点灯します。(発信音 **ピッ**)

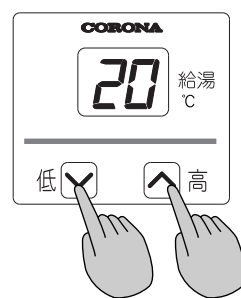


- ② **お湯張りお知らせ** を5秒間押し続けます。(発信音 **ピッ**)
 - 給湯温度表示部に現在設定されている湯張り量を表示します。
(200Lの場合→20)



- ③ 給湯温度設定スイッチ **低** **高** を押して希望の湯量に設定します。

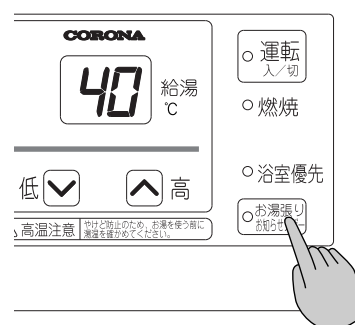
- ④ 給湯温度設定スイッチ **低** **高** を操作しない状態が約5秒間経過するとふろ湯量が確定し給湯温度表示に戻ります。(発信音 **ピッ**)



お湯張りお知らせ運転の使用方法

- ① **運転** が「入」になっていることを確認します。
浴槽へのお湯張り温度(給湯温度)を設定します。

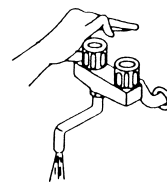
- ② **お湯張りお知らせ** を押して「入」にします。
 - お湯張りお知らせブザーランプが点灯します。(発信音 **ピッ**)



使用方法 [UIB-SA38XP]

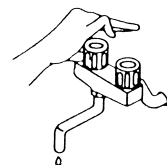
③ 浴槽の給湯栓を開いて給湯します。

- 設定されたふろ湯量をお湯張りするとメインリモコンのブザー音で約30秒間お知らせします。
(発信音 **ピーツ、ピーツ、ピーツ**)
- お湯張りお知らせブザーランプが消灯します。



④ 浴槽の給湯栓を閉めます。

- 浴槽への給湯を途中で停止するときは、給湯栓を閉じるとともに **お湯張り観望ボタン** を押して「切」にします。



お願い

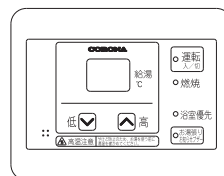
- お湯張りお知らせ運転は、給湯温度設定・使用状態が変わると、メロディ音が鳴るときの湯張り量が変わることがあります。
- メロディ音が鳴るときの湯張り量が変わったときは、ふろ湯量設定を、お好みの量に変更してください。
- お湯張り中に、他の給湯栓やシャワーを使いますと、その量だけメロディ音が鳴るときの浴槽への湯張り量が少なくなります。
- お湯張りお知らせ運転を使用する場合は、湯側単栓で湯張りしてください。混合水栓などで水を混ぜますと、その量だけ浴槽への湯張り量が多くなります。

(別売) 浴室リモコン (RBI-SA38XP) を増設した場合の使用方法

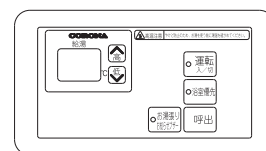
■ 運転方法

- メインリモコン、浴室リモコンどちらからでも給湯運転の運転と停止ができます。

メインリモコン



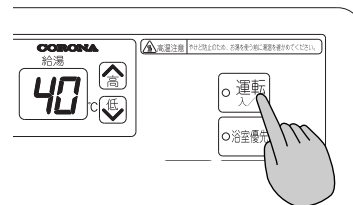
(別売) 浴室リモコン



① メインリモコン、浴室リモコンどちらかの

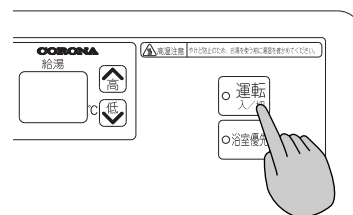
お湯張り観望ボタン を押して「入」にします。

- 運転ランプが点灯します。(発信音 **ピッ**)



② **お湯張り観望ボタン** が「入」のとき、メインリモコン、浴室リモコンどちらかの **お湯張り観望ボタン** を押すと「切」になり運転を停止します。

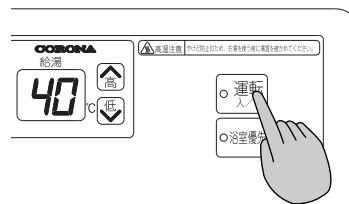
- 運転ランプが消灯します。(発信音 **ピピッ**)



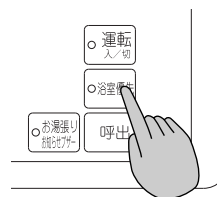
■給湯温度調節の方法

浴室リモコンで給湯温度調節をする場合

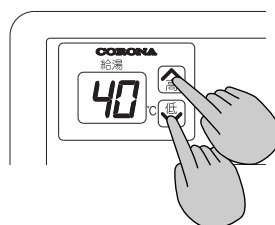
- ① 運転
入/切 を押して「入」にします。
 - 運転ランプが点灯します。(発信音 ピッ)



- ② 浴室優先 を押して「入」にします。
 - 浴室優先ランプが点灯します。(発信音 ピッ)



- ③ 低 高 を押して好みの温度にします。
(発信音 ピッ)



お願い

- 浴室リモコンで給湯温度を設定するには 浴室優先 を「入」にしてからでないと温度設定ができません。
- シャワーを使用するときは必ず 浴室優先 を「入」にしてください。

メインリモコンで給湯温度調節をする場合

- ① 浴室優先ランプが消灯していることを確認してください。
- ② 運転
入/切 を押して好みの温度にします。

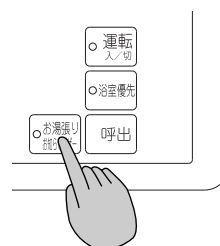


お願い

- 浴室リモコンの 浴室優先 を「切」にしないとメインリモコンで給湯温度設定ができません。これはシャワー使用中に他の人がメインリモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。


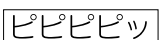
■お湯張りお知らせ運転

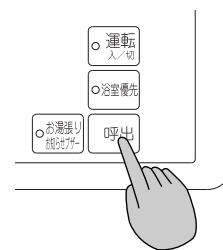
- メインリモコンと同じ方法でふろ湯量の設定とお湯張りお知らせ運転ができます。詳しくは22ページをお読みください。



■呼出スイッチについて

お風呂から赤ちゃんの湯上がりなどを知らせることができます。

- ① 浴室リモコンの呼出スイッチ  を押します。
メインリモコンと浴室リモコンのブザーが鳴って呼び出しができます。
 - 発信音  を5回繰り返します。



浴室リモコン

(別売) サブリモコン (RSI-SA38XP) を増設した場合の使用方法

使用法はメインリモコンと同じです。

■運転方法

- メインリモコン、サブリモコンどちらからでも給湯運転の運転と停止ができます。

■給湯温度調節の方法

- メインリモコン、サブリモコンのどちらからでも給湯温度設定ができます。
給湯される湯温は後から設定した温度になります。

使用方法 [UIB-SA38XP]

■オプション機能の設定方法

オプション機能でリモコンスイッチ操作時のブザー音の有無と、リモコン表示消灯の有無を設定できます。

メインリモコンで操作します。

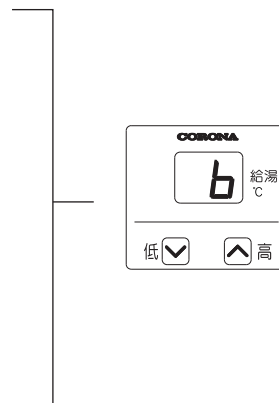
- ① 運転 入/切 を「切」の状態にします。
- ② 低 高 同時に5秒以上押し続けます。
給湯温度表示部に「**b**」が点滅します。
- ③ 低 を押す毎に「**b**」→「**L**」→「**E**」→・・・
と表示が切り替わります。

「**b**」・・・接続している全てのリモコンスイッチ操作時のブザー音の有無
 「**L**」・・・お湯を使用しないと節電のために接続している全てのリモコン
 温度表示を消灯する機能の有無

●リモコンスイッチ操作時のブザー音の有無の設定

- ④ 低 を押して給湯温度表示部に「**b**」を点滅表示させます。
- ⑤ 「**b**」点滅表示中に 高 を押します。
現在設定されている状態が表示されます。(初期値・・・「**on**」)
- ⑥ 高 を押してリモコンスイッチ操作時のブザー音の有無の設定
をします。

有無	有	無
表示	on	--

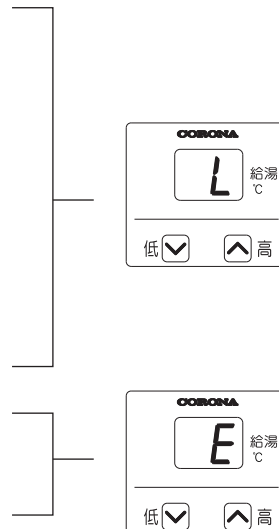


●リモコンブザー音無し（--）にしても、呼出しブザー、お湯張りお知らせブザーの音は消えません。

●リモコン表示消灯の有無の設定

- ⑦ 低 を押して給湯温度表示部に「**L**」を点滅表示させます。
- ⑧ 「**L**」点滅表示中に 高 を押します。
現在設定されている状態が表示されます。(初期値・・・「**on**」)
- ⑨ 高 を押して表示消灯の有無を切替えます。

有無	有(消灯する)	無(消灯しない)
表示	on	--



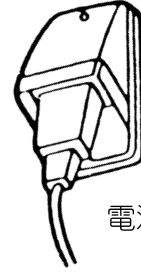
- ⑩ 低 を押して「**E**」にします。
- ⑪ 高 を押して設定完了です。
給湯温度表示部の表示は消えます。

凍結予防

- 冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、次のような処置をお取りください。
- 凍結による修理は、保証期間内でも保証の対象外となります。

凍結予防運転による方法 (通常するとき)

- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。



電源プラグは抜かない

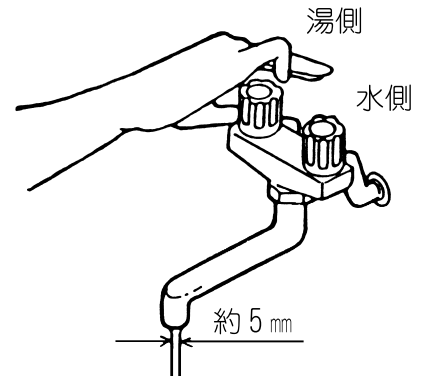
- この機器には、外気温が下がると自動的に機内を保温するヒータが組み込まれています。機内の凍結は予防できますが、機外の給水・給湯配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材や、ヒータで保温してください。

通水による方法 (異常寒波など外気温が -15°C 以下になる日やそれ以上の外気温でも風のある日)

- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。
- この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- ② 給湯栓から1分間に約400cc(給湯栓からの水の太さ約5mm)の水を出してください。

〔流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量を確認してください。〕



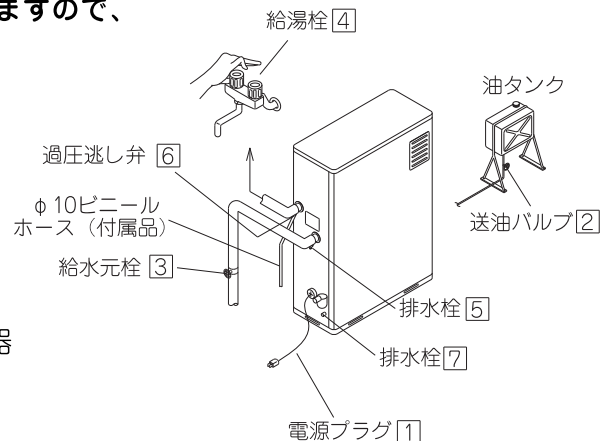
水抜きによる方法 (異常寒波などのとき・長期不在のとき)

●水抜きの方法

- **△注意** 給湯運転直後は機器内のお湯が高温になっていますので、冷えてから行ってください。やけどのおそれがあります。

- ① リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ② 電源プラグ **1** をコンセントから抜きます。
 - ③ 油タンクの送油バルブ **2** を閉めます。
 - ④ 給水元栓 **3** を閉めます。
 - ⑤ 全ての給湯栓 **4** を開きます。
 - ⑥ 過圧逃し弁 **6** と排水栓 **5**、**7** を外します。
- 水が出る場合がありますので、設置場所によっては容器等で受けてください。
 - 外した部品はなくさないでください。

(M) (MS) タイプ

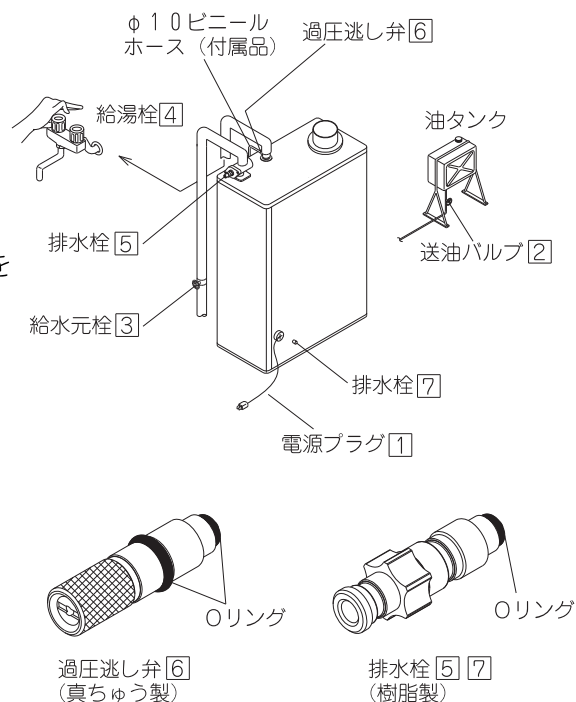


凍結予防

●水抜き後再使用する時

- ① 全ての給湯栓 [4] を閉めます。
- ② 外した過圧逃し弁 [6] と排水栓 [5]、[7] を取り付けます。
 - 右図を参照して、取り付け場所を間違わないでください。間違えると機器が正常に作動せず故障の原因となります。
 - 取り付け部が凍結している場合は、お湯をかけて解凍してから確実に取り付けてください。
- ③ 給水元栓 [3] を開き、全ての給湯栓 [4] から水が出ることを確認します。
- ④ 油タンクの送油バルブ [2] を開きます。
- ⑤ 電源プラグ [1] をコンセントに差し込みます。

(A) (F) (FK) (FF) (FFK) タイプ



凍結したときのご注意

- 給湯栓から水の出が悪いときや水の出ないときは、凍結していますので運転を停止し溶けるのを待って水の流れが正常になってから運転してください。

[UIB-SA47XPのみ]

- 電源プラグを抜いたことで時計表示が初期設定になっています。時刻設定をしてください。(11ページをお読みください。)

使用上の注意

■ やけどに注意

- **△注意** 燃焼中や消火直後は、高温部、排気筒、排気筒トップ、給排気筒トップ、排気トップ、吹出口、枠上部に手などふれないでください。やけどのおそれがあります。
-

■ みだりに飲用に用いないでください。

- 使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。なお、熱交換器や配管内にたまっていた水は飲用または調理に用いないでください。
-

■ シャワーについて

- **△注意** シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
-

■ 雷が発生したとき

- 雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは、次の処置をしてください。

- 水抜きを行ってください。(27ページの「水抜きによる方法」をお読みください。)
- 油タンクの送油バルブを閉めてください。
- リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5 安全装置

対震自動消火装置

地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けた場合、自動的に消火します。エラー表示：2

- 地震によって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒または給排気筒の外れなど異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。

点火安全装置・燃焼制御装置

燃焼が完全に開始されないとき、または万一炎が立ち消えになったときは炎検知器（フレームアイ）が感知してバーナの運転を停止します。エラー表示：4

- 点火不良の原因を取り除き、リモコンの運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。

停電安全装置

停電や電源プラグが抜けたとき運転を停止します。

- 停電復帰後は、運転を開始します。使用しないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- 長い停電のときは、停電復帰後に運転ランプが点滅します。このときは、運転スイッチを「入」にしてください。

6 その他の装置

その他の装置が作動したときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 送風機回転検知 ————— 送風機の回転に異常があったとき、運転を自動的に停止します。

7 点検・手入れ

日常の点検・手入れ

■点検・手入れのときの注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にして、機器が冷えてから行ってください。やけどのおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電気部品は絶対に分解しないでください。

■点検・手入れの必要項目、時期、方法

1. 周囲の可燃物（日常）

- ⚠注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

2. ほこり（日常）

- 機器の上や周囲のほこりは燃焼不良の原因となりますので常に清掃してください。

3. 油漏れ、油のたまり、油のにじみ（日常）

- 送油経路（特に接合部）の油漏れがないか、また機器の下に灯油のたまり、にじみがないか点検してください。油漏れのあるときは、使用を中止してお買い上げの販売店に連絡してください。

4. ゴム製送油管の点検、交換の目安

- ⚠注意** ゴム製送油管は、屋外で使用しないでください。屋外での使用は禁止されています。
- 屋内でゴム製送油管を使用しているときは、膨潤、収縮、変質、変形、ひび割れがないか確認してください。ひび割れは見ただけでは見つけにくいので手で少し曲げて確認し、ひび割れなどの異常があるときは交換してください。交換の目安は3年に一度です。

5. 油タンク（水抜きを含む。）（1ヵ月に1回以上）

- 油タンク内には、水・ゴミがたまりやすく、多くたまるとバーナの方へ流れ出て燃焼不良の原因になります。油タンク内に水がたまっていないか確認し、たまっているときは油タンクの水抜きドレン口から水抜きをしてください。

6. 排気筒、給排気筒の接続部のゆるみおよびトップの周囲（日常）

- ⚠警告** 排気筒、給排気筒（管、ホース）が外れたままで使用しないでください。外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種 F.FK.FF.FFK）
- ⚠警告** 給排気筒トップの周りが雪でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種 FF.FFK）
- 給排気筒トップの周囲に燃えやすいものがないか、確認してください。（該当機種 FF.FFK）
- ⚠警告** 排気筒がつまったり、ふさがれたままで使用しないでください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種 F.FK）

7. 水漏れ（日常）

- 機器本体および配管・継手部から水漏れがないか、確認してください。

日常の点検・手入れ

8. オイルフィルタの点検（1年に1回以上）

- オイルフィルタに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

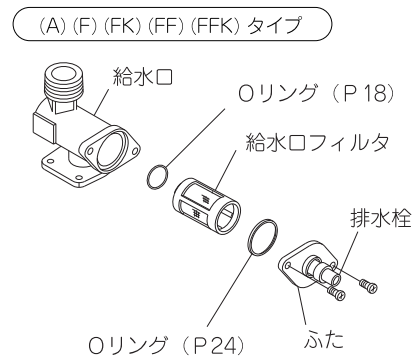
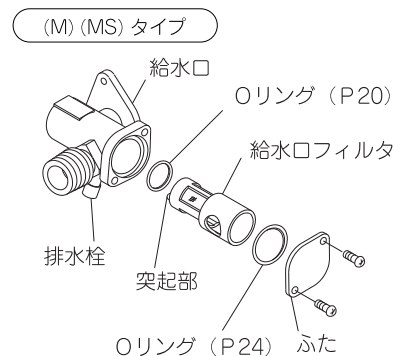
9. アース（日常）

- アース線がアース棒と機器の間で切れていないか、アース棒は十分に地中に埋め込まれているか時々確認してください。不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

10. 給水口フィルタの掃除（3ヵ月に1回以上）

- 給水口フィルタにゴミがたまっていないか確認してください。
 - ① 給水元栓を閉めます。
 - ② 給湯栓を開けます。
 - ③ 過圧逃し弁を外し、水抜き栓をゆるめて排水した後、給水口フィルタを外しゴミを洗い流してください。
- 過圧逃し弁および水抜き栓からの排水を設置場所によっては2L程度の容器で受けてください。
 - ④ 右図のように、各部品を元通り組み付けてください。

(M) (MS)タイプは、給水口フィルタの突起部が給水口の内部壁面にあるへこみ部に合わせ（突起部を給水口の給水配管側にする）給水口フィルタを給水口の中に差し込んでください。突起部がへこみ部に入り込まないと、給水口フィルタが給水口の中に完全に入らず水もれの原因となります。



定期点検（有料）

■定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要です。1年に1回程度、お買い上げ店または修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）で行う技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）など〕のいる店などに点検依頼されることをおすすめします。

8 故障・異常の見分け方と処置方法

早見表による見分け方

- 万一、具合の悪いときは、下記の早見表にもとづいて点検・処置してください。
- 原因のわからないときや、処置のむずかしいときは、機器の使用を中止し、お買い上げの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にご連絡ください。

現 象	原 因	処 置 方 法
運転スイッチを入れても運転ランプがつかない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
	電源の元スイッチ(ブレーカ)が「切」になっている。	電源の元スイッチを「入」にする。
	停電している。	通電するまで待つ。
運転ランプは点灯するが、給湯栓を開いてもお湯が出てこない。	給水元栓・給湯栓のしぼりすぎで、給湯量が少ない。	給水元栓・給湯栓を開き、給湯量を増やす。
リモコンにエラー表示 「エラー2」……(UIB-SA47XP) 「2」……(UIB-SA38XP) が点滅する。	「対震自動消火装置の作動」 地震(震度約5以上)や強い振動、 衝撃を受けた。	地震によって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒または給排気筒の外れなどの異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
リモコンにエラー表示 「エラー4」……(UIB-SA47XP) 「4」……(UIB-SA38XP) が点滅する。	油タンクの送油バルブが閉まっている。	油タンクの送油バルブを開き、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
	油切れしている。	油タンクに給油し、送油経路内の空気抜き(10ページをお読みください。)をしたのち、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
	上記の処置を行ってもエラー表示が出る場合は、販売店に連絡してください。	
高温のお湯が出ない。 低温のお湯が出ない。	給湯温度設定が適切でない。	給湯温度を再設定する。 12ページ (UIB-SA47XP) または 20ページ (UIB-SA38XP) をお読みください。
燃烧音が異常。 ススを出して燃える。 油漏れしている。 排気筒、給排気筒が外れている。 (該当機種 F.FK.FF.FFK)	販売店に連絡してください。 ⚠警告 ●このままご使用を続けると大変危険ですので、使用を中止し販売店に連絡してください。	
水漏れしている。 アース線が切れている。 アースがない。	販売店に連絡してください。 ⚠注意 ●このままご使用を続けると感電のおそれがありますので、使用を中止し販売店に連絡してください。	

次の現象は故障ではありません

■リモコンの表示が消える

リモコンの電力消費を防ぐため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコンの表示が消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯栓を開き給湯運転の開始およびリモコンスイッチ操作を行うとリモコンの表示が点灯します。

■給湯栓をしぼりすぎると運転しない

この機器は給湯栓を極端にしぼりすぎるとバーナが着火しないことがあります。給湯栓をさらに開いてください。

■同時給湯したときの湯温の変動

2箇所同時に給湯すると、給湯配管の方法、給湯栓の開き具合によって、それぞれの給湯栓のお湯の量が異なり、湯温が変動することがあります。特にシャワーをご使用中に他の給湯栓を同時に使用しますと湯温や湯量に変動しますので、ご注意ください。

■給湯栓開閉時の湯温の変動

給湯栓を閉じて再び開いたときはぬるくなったり、あつくなったりすることがあります。

■給湯栓を開いてもすぐお湯がでない

機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出るまで少し時間がかかります。

■給湯栓を開くとお湯の量が変わる [UIB-SA47XPのみ]

給湯栓を開いた直後にお湯の量が少なくなる場合があります。湯温を安定させるためにマルチサーモメカが水量を調節しているためです。

■お湯の白濁

出湯直後にお湯が白く濁って見え、しばらくすると透明になることがあります。水圧が高いと水に溶け込んでいた空気が分離して、細かい気泡となって出てくる現象で無害なものです。(減圧弁を使用すると少なくなります。お買い上げの販売店にご相談ください。)

■浴槽や洗面台に青いものが付着する

水中に含まれる微量の銅イオンと湯あか(人の身体や石けんからでた脂肪分)が反応してできた「銅石けん」が、青く見えるためです。銅石けんは無害で健康上問題はありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することで付着しにくくなります。

■運転中に時々「ジージー」音がする [UIB-SA47XPのみ]

出湯温度を安定させるために、マルチサーモメカが作動している音です。

■運転停止後しばらく送風機の音がする

燃焼室内の排ガスを排出するために送風機が運転している音です。

■バーナの運転が断続

給湯量が少ないと変動幅の少ない安定した湯温で給湯するために、マイコンの制御によりバーナが着火、消火を繰り返すことがあります。

■排気口からの白煙(冬期)

冬期には排ガス中の水蒸気が水滴に変わるため排気口(吹出口)から白煙となって出ることがあります。

■給油後エラー4が点滅する

油切れになると給油しても、送油経路内にたまった空気のためバーナが着火せず、「エラー4発生」(UIB-SA47XP)、または「4」(UIB-SA38XP)がリモコンに点滅することがあります。このときは送油経路内の空気抜きを行ってからリモコンの運転スイッチを入れ直してください。空気抜きの方法は42ページの「試運転」をお読みください。

■過圧逃し弁からお湯(水)が出ることもある

給湯使用直後に、熱交換器内の上昇した圧力を逃がすため、わずかな間お湯(水)が出る場合があります。

■試運転時煙が出たり臭いがする

試運転時、機器の燃焼経路に付着した機械油が燃えるため煙が出たり臭いがすることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。

モニターサインによる見分け方

- リモコンのエラー表示によって、故障原因を判断することができます。
- 販売店に連絡していただく際は、表示されているエラー表示の数字やアルファベットをお知らせください。
- 停電があった場合には運転ランプが点滅します。運転スイッチを押すことで、再運転します。

エラー表示	処置方法
-------	------

■モニター表示するが運転可能なとき

E2	メインリモコン接続不良	E2	機能の一部が故障していますので、販売店に連絡してください。
6	給湯サーミスタ断線 (UIB-SA47XPのみ)	6	
22	ミキシング弁異常 (UIB-SA47XPのみ)	22	
A1	油温サーミスタ断線	A1	
A2	油温サーミスタ短絡	A2	
A8	熱交出口サーミスタ断線 (UIB-SA47XPのみ)	A8	
L1	給湯温度高温異常 (UIB-SA47XPのみ)	L1	
H7	排気温度異常	H7	

[UIB-SA47XP] リモコンに「給油」が点滅 [UIB-SA38XP] リモコンに「1」が点滅	…給油検知の作動 (別売品のOC-2取り付け時)	油タンク内の灯油が少なくなりました。 早めに給油してください。
---	-----------------------------	------------------------------------

■モニター表示して全停止のとき

2	地震(震度5以上)や強い振動、衝撃を受けた。 (対震自動消火装置の作動)	2	33ページをお読みください。 33ページの処置を行ってもエラー表示が出る場合は、販売店に連絡してください。
4	不着火、途中消火、フレームアイ断線検知	4	

■「88」がモニター表示されたとき(故障・異常ではありません)

メインリモコンケース部に表示されている点検受付窓口(0120-665-785)に給湯機の点検を依頼してください。
※本製品は消費生活用製品安全法(消安法)で指定された特定保守製品です。製品が10年相当使用された場合、点検時期である旨をリモコンの表示部に「88」表示でお知らせします。10年目以降は1年ごとに「88」が表示されます。
上記以外のモニターが表示した場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。

9 部品交換のしかた

- 部品交換は処理が難しいので、お買い上げになった販売店に依頼してください。
- 修理を依頼する場合は、(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店などに依頼してください。
- 部品交換は**コロナ純正部品**をご指定ください。

10 仕 様

型 式 の 呼 び		UIB - SA47XP		
設置バリエーション		(M) (MS)	(F)(FK)	(FF)(FFK)
種 類	給排気方式	屋外用開放形	屋内用半密閉式強制排気形	屋内用密閉式強制給排気形
	燃 焼 方 式	圧力噴霧式		
	加 熱 形 態	瞬間形		
	給 水 方 式	水道直結式		
点 火 方 式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)		
使 用 燃 料		灯油 (JIS1号灯油)		
燃 料 消 費 量		53.45kW (5.20L/h)		
連 続 給 湯 効 率		87.0%		
連 続 給 湯 出 力		46.5kW		
熱 交 換 器 容 量		0.8L		
使用圧力(最高使用圧力)		1MPa		
伝 熱 面 積		1.4m ²		
外 形 寸 法		高さ 795mm 幅 660mm 奥行 210mm	高さ 845mm 幅 300mm 奥行 600mm	
質 量		33kg		
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz		
定 格 消 費 電 力		点火時71W/71W	燃焼時 105W/105W	
待機時消費電力		2.3W/2.3W		
排気筒の呼び径		—————	φ106mm	—————
給排気筒の型式の呼び		—————	QU8-3L	
給排気筒の呼び径		—————	D80	
給排気筒の壁貫通部の孔径		—————	φ120mm	
排 気 温 度		260℃以下		
騒 音 レ ベ ル		52dB	50dB	
ノ ズ ル	噴 霧 量	4.5L/h		
	スプレーパターン	エバーロイ社のホロコーン		
	噴 霧 角 度	78度		
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A		
温 度 ヒ ュ ー ズ		184℃		
安 全 装 置		・ 対震自動消火装置 ・ 点火安全装置 ・ 停電安全装置 ・ 燃焼制御装置		
そ の 他 の 装 置		・ 送風機回転検知		
附 属 品		・ メインリモコン (FK,FFKは機器本体に取付されています) ・ 給水口保温材 ・ 出湯口保温材 ・ リモコン取付用木ねじ ・ リモコン取付板用ねじ ・ Y端子 ・ 排水ホース ・ 取扱説明書 ・ 工事説明書 ・ 所有者票		
		・ φ8×2.5m銅パイプセット ・ 調節ボルト用金具 ・ とって取付ねじ ・ 埋込みプラグ	・ ゴム製送油管セット ・ 排気筒トップ ・ アルミテープ	・ ゴム製送油管セット ・ 標準給排気筒セット

型式の呼び		UIB-S A38XP			
設置バリエーション		(M) (MS)	(A)	(F)(FK)	(FF)(FFK)
種類	給排気方式	屋外用開放形		屋内用半密閉式強制排気形	屋内用密閉式強制給排気形
	燃焼方式	圧力噴霧式			
	加熱形態	瞬間形			
	給水方式	水道直結式			
点火方式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)			
使用燃料		灯油 (JIS1号灯油)			
燃料消費量		44.14kW (4.29L/h)			
連続給湯効率		87.0%			
連続給湯出力		38.4kW			
熱交換器容量		0.8L			
使用圧力(最高使用圧力)		1MPa			
伝熱面積		1.4m ²			
外形寸法		高さ 795mm 幅 660mm 奥行 210mm	高さ 845mm 幅 300mm 奥行 600mm		
質量		33kg			
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力		点火時 71W/71W		燃焼時 92W/92W	
待機時消費電力		1.8W/1.8W			
排気筒の呼び径		_____	Φ106mm	_____	
給排気筒の型式の呼び		_____			QU8-3L
給排気筒の呼び径		_____			D80
給排気筒の壁貫通部の孔径		_____			Φ120mm
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		50dB	48dB		
ノズル	噴霧量	4.5L/h			
	スプレーパターン	エバーロイ社のホロコーン			
	噴霧角度	78度			
電流ヒューズ		10A			
温度ヒューズ		184℃			
安全装置		・対震自動消火装置 ・点火安全装置 ・停電安全装置 ・燃焼制御装置			
その他の装置		・送風機回転検知			
附属品		・メインリモコン (FK,FFKは機器本体に取付されています) ・給水口保温材 ・出湯口保温材 ・リモコン取付用木ねじ ・Y端子 ・排水ホース ・取扱説明書 ・工事説明書 ・所有者票 ・Φ8×2.5m銅パイプセット ・Φ8×2.5m銅パイプセット ・ゴム製送油管セット ・ゴム製送油管セット ・調節ボルト用金具 ・排気トップ ・排気筒トップ ・標準給排気筒セット ・とって取付ねじ ・アルミテープ ・埋込みプラグ			

11 アフターサービス

保証について

- この取扱説明書の最後に保証書がついています。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
- 次のような原因による故障および、事故につきましては、保証の対象になりませんので注意してください。（詳しくは保証書をお読みください。）
 - 変質灯油や不純灯油など、または灯油以外の燃料使用による故障や事故。
 - 誤った使用方法による故障や事故。
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 凍結による事故および破損。

修理を依頼されるとき

- 「故障・異常の見分け方と処置方法」にしたがってお調べください。直らないときは、ご使用中を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
 - ①品名
 - ②型式の呼び
 - ③お買い上げ日
 - ④故障の状況（できるだけ具体的に）
- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または、この取扱説明書の裏表紙に記載されている「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

■補修用性能部品について

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■故障・修理の際の連絡先

- お買い上げの販売店または、この取扱説明書の裏表紙に記載されている「お客様ご相談窓口」にご連絡ください。

12 据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据え付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け場所の選定及び標準据付け例

据え付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり販売店または据付業者とよくご相談してください。また、「標準据付け例」については40ページを参照してください。

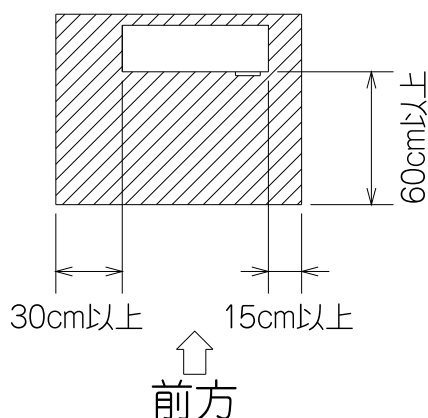
●据付け場所の選定

- 機器を据え付ける場所は、水道工事、電気工事などの付帯工事のできる場所を選んでください。また、火災予防上の所定の距離、隣家への防音上の配慮が必要です。
- 積雪の多い地方では、積雪時に給排気筒が雪でふさがれないような取り付け場所を選定してください。また、風がよどむような場所では、排ガスを再度吸込んで不完全燃焼を起こすおそれがあります。（該当機種FF.FFK）
- 適切な位置に電源コンセントがない場合には、電気配線を電力会社の指定工事店に依頼し所定の配線をしてください。

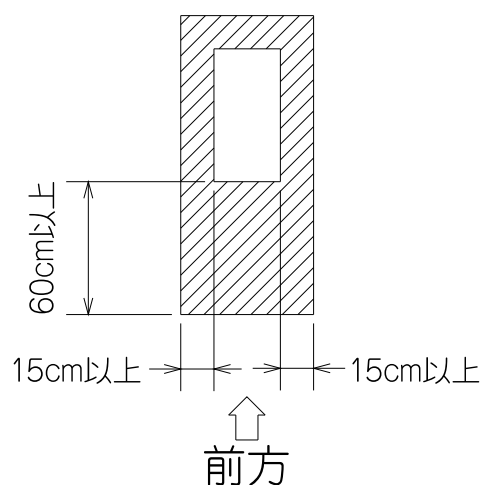
●点検・修理スペース

- 必ず機器の点検・修理ができるように設置してください。斜線内は点検スペースですから物を置いたり囲ったりしないでください。

（該当機種 M.MS）



（該当機種 A.F.FK.FF.FFK）



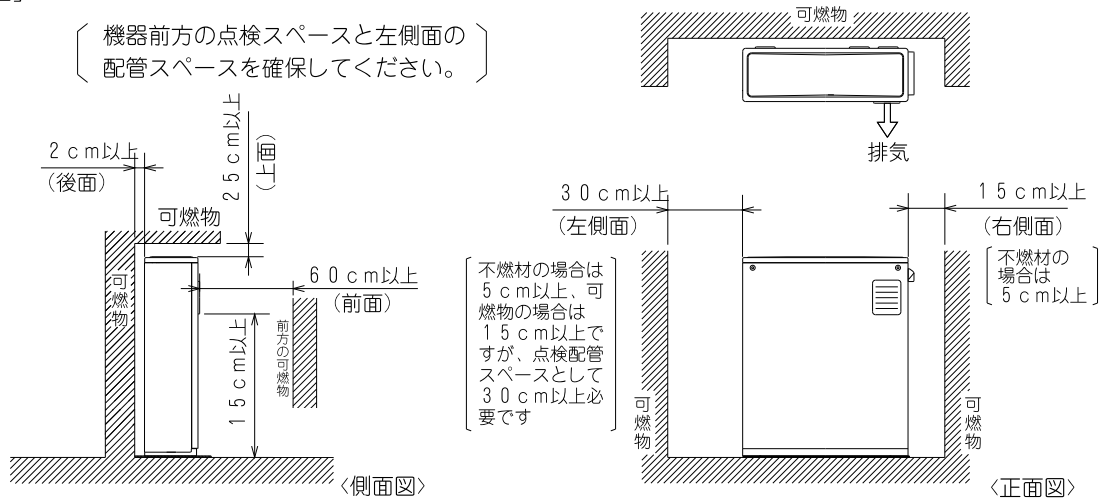
据付け場所の選定及び標準据付け例

●標準据付け例

■UIB-SA47XP (M) (MS)、UIB-SA38XP (M) (MS)の標準据付け例

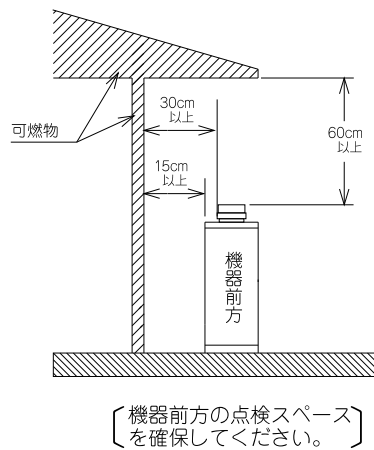
●防火性能認証品ですので、下記寸法で設置できます。

[屋外設置]



■UIB-SA38XP (A)の標準据付け例

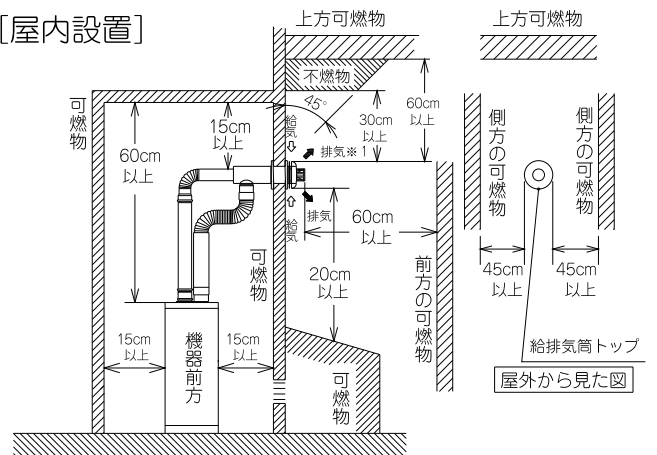
[屋外設置]



■UIB-SA47XP (FF) (FFK)

UIB-SA38XP (FF) (FFK)の標準据付け例

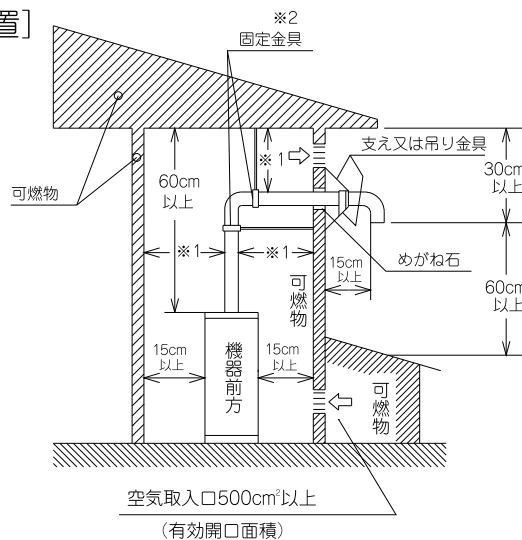
[屋内設置]



※1. 給排気筒は下り勾配の事。
〔機器前方の点検スペースを確保してください。〕

■UIB-SA47XP (F) (FK)、UIB-SA38XP (F) (FK)の標準据付け例

[屋内設置]



※1. 排気筒の半径以上とする。
※2. 排気筒は、固定金具で1.5m ~ 2m間隔に固定すること。

〔機器前方の点検スペースを確保してください。〕

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう十分配慮して設置場所を選択してください。

据付け後の確認

据え付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据え付けられているかどうかを確認してください。

■周囲の材料と本体との距離

- 機器の周囲の壁は金属以外の不燃材料（コンクリート、コンクリートブロック、モルタル、しっくいなど）で仕上げてありますか。
- 火災予防上の所定の距離が十分ありますか。

■排気筒、給排気筒の壁貫通部および寸法

- 排気筒が可燃性の壁などを貫通する部分は必ず、めがね石を使用してください。

- 小屋裏、天井裏などにある部分は、金属以外の不燃材料で防火上有効な被覆を行ってください。

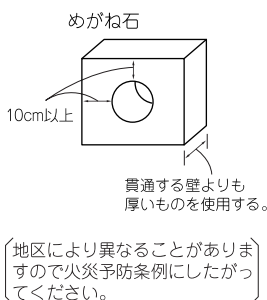
可燃性の壁、天井、小屋裏、天井裏などを貫通する部分およびその付近では、排気筒の接続はしないでください。

- 本体から給排気筒まで延長管が3m以内、曲がり箇所が3箇所以内になっていますか。（該当機種 FF.FFK）

- 排気筒、給排気筒トップから周囲の壁までの距離は火災予防上の所定の距離が十分ありますか。

■空気取入口、換気口

- 機器は密室に設置することなく、空気を取り入れおよび換気は十分行える場所ですか。

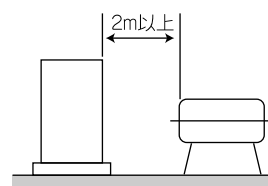


■アース

- **△注意** 専用のアース（線）を必ず取り付けてください。感電のおそれがあります。アース（線）は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース（線）には絶対に接続しないでください。

■油タンクと本体の距離

- 屋外に設置する200L以上1,000L未満の油タンクは機器の間に防火上有効な壁などが無い場合2m以上離してありますか。屋内に設置する油タンクは容量にかかわらず2m以上離してください。



- 油タンクは機器と同一床面に置かれていますが。 ※大容量の油タンクを使用するとき最大落差は2m以内にしてください。

- **△注意** ゴム製送油管は屋外で使用しないでください。屋外での使用は禁止されています。

■電源コンセントの位置

- 電源コンセントは適切な位置にありますか。

■凍結予防

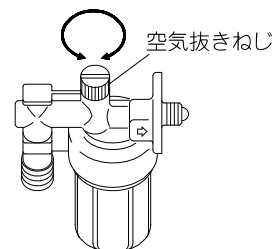
- 凍結予防を考慮した配管工事がしてありますか。

試運転は販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。

- 試運転終了後は、凍結予防のため「凍結予防」の項に従って処置してください。
- 長期間ご使用にならない場合は、「凍結予防」の項に従って必ず水抜きを行ってください。（27ページをお読みください。）

運転準備 (10ページもお読みください。)

- 給油および送油経路の空気抜きをしてありますか。また、油漏れはありませんか。
- 給湯栓を開いて水が出ますか。（熱交換器の中に水が入っていますか。）また、配管に水漏れはありませんか。
- 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。
- 各リモコンの機器への配線に間違いはありませんか。



初期運転時の空気抜き方法

- ① 油タンクの送油バルブを開き、機器のオイルフィルタの空気抜きねじをゆるめ送油経路内の空気を抜きます。
オイルフィルタのカップ内に灯油を満たして、空気抜きねじを元通り締め付けてください。
- ② リモコンの運転スイッチが「切」の状態、以下のスイッチを同時に約5秒間押し続けます。
[UIB-SA47XP] …運転スイッチとお湯張りお知らせスイッチ
[UIB-SA38XP] …運転スイッチとお湯張りお知らせブザースイッチ
リモコンに「パージ」(UIB-SA47XP) または「AP」(UIB-SA38XP) 表示が点灯します。
- ③ 給湯栓を全開にすると空気抜き運転を開始します。最大火力で約5分間燃焼後、着火火力で約5分間燃焼した後、「パージ」または「AP」表示が消灯し、空気抜き運転を停止します。
- ④ 給湯栓を閉めます。これで空気抜きは終わりました。



UIB-SA47XP



UIB-SA38XP


- 空気抜き運転中、バーナ送油経路内の空気のため、一時的に煙がでることがありますが、すぐに正常燃焼になります。
- 空気抜き運転中にエラー4が発生したときは、リモコンの運転スイッチまたは本体プリント板のリセットスイッチでリセットした後、空気抜き運転をやり直してください。

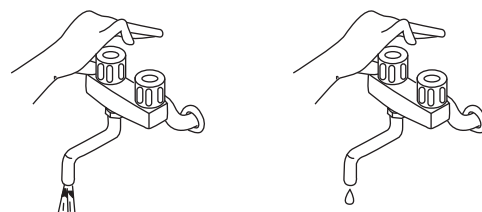
運転

UIB-SA47XP…11ページ } お読みください。
UIB-SA38XP…20ページ }

運転開始手順

- ① 運転スイッチを押して「入」にします。
 - 運転ランプが点灯します。（発信音 **ピッ**）

- ② 給湯栓を開くと自動的に点火します。
UIB-SA47XP…リモコンに  表示が点灯します。
UIB-SA38XP…リモコンの燃焼ランプが点灯します。
給湯栓を閉じると自動的に消火します。



■初期運転時の異常現象

- 水道配管工事のときのゴミが機器に流れ込み、フローセンサにひっかかるとバーナは運転しません。フローセンサを調べると共に給水口フィルタを掃除してください。
- 送油配管内の空気抜きが不十分ですと、エラー4が発生する場合があります。この時は送油配管内の空気抜きと、空気抜き運転をもう一度行い（42ページをお読みください）、リモコンの運転スイッチを入れ直してください。

■正常運転の目安

- 給湯栓の開閉により着火、消火が行えること。
- 燃焼させた状態で、リモコンの給湯温度調節の操作で給湯温度が変化すること。
- 異常発煙、異常振動音がないこと。（初め白い煙が出ますが、しばらくすると消えます。）
- 油漏れ、水漏れがないこと。

運転停止

- リモコンの運転スイッチを押して「切」にします。

—メモ—

メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for taking notes. The box is white and occupies most of the page below the header.

—メモ—

メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for taking notes. The box is white and occupies most of the page below the header.



コロナ 石油小形給湯機

無料修理保証書

品番	コロナ 石油小形給湯機 UIB-SA47XP UIB-SA38XP		
保証対象部分	保証期間	部品代	工料など
本体	1年	無	料

- 本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
- お買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。

★お買い上げ日		平成	年	月	日	★販売店	住所・店名	
★お客様	ご芳名						電話 ()	
	ご住所 〒 (-)							
	電話 ()							

★印欄に記入のない場合は、無効となりますから、必ず記入の有無をご確認ください。
《無料修理規定》をよくお読みください。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に依頼してください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご事情により、本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、コロナお客様ご相談窓口一覧表をご覧ください。
- 次の場合には保証期間内でも保証の対象外となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下等による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、異常水圧、異常水質（温泉水等）、指定外の使用電源（電圧、周波数）および燃料、給水の供給事情による故障および損傷
 - 指定外の燃料、不純燃料の使用による故障および損傷
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
 - 水垢もしくは凍結による故障および損傷
 - 当社製品の純正部品を使用しなかった場合の故障および損傷
 - 当社または、当社指定の取扱販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷
 - 据付け工事の不備による故障および損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お近くのコロナお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後7年です。

お客様ご相談窓口一覧表

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、下記のお近くのお窓口にご相談ください。

名称、所在地、電話番号は、変更する場合がありますのでご了承ください。

●アフターサービスのお問い合わせは下記へどうぞ

コロナサービスセンター

0120-919-302 (修理受付専用ダイヤル)

FAX 0120-919-322

携帯電話・PHS等からは最寄りのサービスセンターへ直接おかけください。

北海道地区	札幌サービスセンター 札幌支店 旭川支店 帯広支店 釧路支店 北見支店	札幌市白石区平和通16丁目南1-19 札幌市白石区米里3条2丁目6-25 函館市西栲栳町21-2 旭川市東旭川南1条2丁目2-5 帯広市西18条北1丁目17-1 釧路市花園町4-17 北見市美芳町9-130	〒003-0028 〒003-0873 〒041-0824 〒078-8261 〒080-0048 〒085-0038 〒090-0064	TEL(011)864-0440(代表) TEL(011)879-2121(代表) TEL(0138)48-6070(代表) TEL(0166)37-2330(代表) TEL(0155)35-7518(代表) TEL(0154)24-4191(代表) TEL(0157)26-2103(代表)	FAX(011)863-3154 FAX(011)871-2000 FAX(0138)48-6080 FAX(0166)37-2338 FAX(0155)35-7510 FAX(0154)24-0451 FAX(0157)26-2107
東北地区	青森サービスセンター 秋田サービスセンター 八戸サービスセンター 弘前サービスセンター 盛岡サービスセンター 水沢営業所 仙台サービスセンター 郡山営業所 山形営業所 庄内営業所	青森市古館1丁目12-38 青森市古館1丁目12-38 秋田市京中央4丁目4-18 秋田市外旭川三千刈109-1 八戸市売市4丁目4-7 八戸市売市4丁目4-7 弘前市田園1-2-1 弘前市田園1-2-1 盛岡市門2-1-42 盛岡市門2-1-42 奥州市水沢区水沢工業団地4丁目79 仙台市宮城野区日ノ出町1-7-32 仙台市宮城野区日ノ出町1-7-31 郡山市龜田1-51-9 山形市東青田3-6-28 酒田市錦町1-183-1	〒030-0946 〒030-0946 〒010-0917 〒010-0802 〒031-0073 〒031-0073 〒036-8086 〒036-8086 〒020-0823 〒020-0823 〒023-0002 〒983-0035 〒983-0035 〒963-8033 〒990-2423 〒998-0103	TEL(017)742-8255(代表) TEL(017)743-2971(代表) TEL(018)864-5671(代表) TEL(018)864-5219(代表) TEL(0178)24-5289(代表) TEL(0178)47-6609(代表) TEL(0172)28-3910(代表) TEL(0172)26-4770(代表) TEL(019)622-4791(代表) TEL(019)604-0281(代表) TEL(0197)22-4155(代表) TEL(022)235-3181(代表) TEL(022)783-1791(代表) TEL(024)938-2240(代表) TEL(023)642-3255(代表) TEL(0234)31-0571(代表)	FAX(017)742-8275 FAX(017)743-1118 FAX(018)864-8468 FAX(018)864-5760 FAX(0178)45-4290 FAX(0178)71-1344 FAX(0172)28-0191 FAX(0172)29-1133 FAX(019)622-5244 FAX(019)604-0283 FAX(0197)22-4452 FAX(022)236-8810 FAX(022)783-1792 FAX(024)938-3021 FAX(023)642-3254 FAX(0234)31-0581
関東地区	首都圏サービスセンター 東立千代田営業所 横濱営業所 甲府営業所 北北営業所 高宇田営業所 水戸営業所 つくば営業所	東京都北区豊島8-4-8 東京都北区豊島8-4-8 東京都北区豊島8-4-8 立川市高松町1-22-3 松戸市高塚新田95-5 横浜市戸塚区原宿4丁目7-13 山梨県中巨摩郡昭和町西条2491-2 さいたま市北区宮原町1-674-2 さいたま市北区宮原町1-674-2 高崎市問屋町西1-3-22 宇都宮市築瀬町2313 太田市高林東町2375 水戸市笠原町653-2 つくば市台部6788-19	〒114-0003 〒114-0003 〒114-0003 〒190-0011 〒270-2222 〒245-0063 〒409-3866 〒331-0812 〒331-0812 〒370-0007 〒321-0933 〒373-0825 〒310-0852 〒305-0861	TEL(03)3927-1151(代表) TEL(03)3911-1131(代表) TEL(03)3927-1152(代表) TEL(042)519-5271(代表) TEL(047)312-8330(代表) TEL(045)852-4008(代表) TEL(055)268-1567(代表) TEL(048)651-1722(代表) TEL(048)651-1231(代表) TEL(027)361-4806(代表) TEL(028)632-5105(代表) TEL(027)38-6571(代表) TEL(029)241-2172(代表) TEL(029)839-5325(代表)	FAX(03)3927-1160 FAX(03)3927-1130 FAX(03)3927-1160 FAX(042)528-2382 FAX(047)312-8338 FAX(045)852-5540 FAX(055)268-1569 FAX(048)651-6370 FAX(048)651-6370 FAX(027)361-9139 FAX(028)632-5205 FAX(027)38-5508 FAX(029)241-4268 FAX(029)836-1913
信越・北陸地区	新潟サービスセンター 新潟支店 長野支店 金沢サービスセンター 富山支店 福井支店	三条市曲洲3-2-15 三条市曲洲3-2-15 新潟市東区江南1-6-41 長野市大豆島5312 松本市笹賀大久保原7852 金沢市駅西新町1-1-25 金沢市駅西新町1-1-25 富山市中町2-3-15 福井市和町東1-607	〒955-0864 〒955-0864 〒950-0855 〒381-0022 〒399-0033 〒920-0027 〒920-0027 〒930-0985 〒918-8237	TEL(0256)32-2126(代表) TEL(0256)32-2129(代表) TEL(025)286-9131(代表) TEL(026)221-5111(代表) TEL(0263)26-0051(代表) TEL(076)260-0567(代表) TEL(076)260-0038(代表) TEL(076)444-0567(代表) TEL(0776)23-0567(代表)	FAX(0256)35-8519 FAX(0256)32-2137 FAX(025)286-3313 FAX(026)221-0039 FAX(0263)25-9961 FAX(076)260-0775 FAX(076)260-0738 FAX(076)444-0611 FAX(0776)23-0580
東海地区	名古屋サービスセンター 静岡支店 岐阜支店 津支店 沼津支店	名古屋市熱田区桜田町16-11 名古屋市熱田区桜田町16-11 静岡市駿河区高松2-15-30 岐阜市六条南2-7-8 津市高茶屋3-29-38 沼津市西稚路888-1	〒456-0004 〒456-0004 〒422-8034 〒500-8358 〒514-0819 〒410-0303	TEL(052)746-6600(代表) TEL(052)746-6603(代表) TEL(054)238-0005(代表) TEL(058)268-7555(代表) TEL(059)234-8471(代表) TEL(055)968-6210(代表)	FAX(052)884-6551 FAX(052)884-6554 FAX(054)238-0006 FAX(058)268-7550 FAX(059)234-8472 FAX(055)968-6212
近畿・四国地区	大阪サービスセンター 高松支店 京都支店 神戸支店 福知山支店	吹田市南金田1-8-47 吹田市南金田1-8-47 高松市今里町1-8-5 京都市伏見区竹田段ノ川原町70-1 神戸市西区枝吉5-132 彦根市正法寺町南出78 福知山市荒河東町68	〒564-0044 〒564-0044 〒760-0078 〒612-8414 〒651-2133 〒522-0024 〒620-0061	TEL(06)6380-2111(代表) TEL(06)6386-5670(代表) TEL(087)835-1711(代表) TEL(075)643-2002(代表) TEL(078)922-2431(代表) TEL(0749)24-6239(代表) TEL(0773)22-0827(代表)	FAX(06)6386-7262 FAX(06)6386-5588 FAX(087)835-0160 FAX(075)643-0870 FAX(078)922-2438 FAX(0749)26-2116 FAX(0773)23-7592
中国地区	広島サービスセンター 岡山支店 米子支店 徳山支店	広島市安佐南区祇園3-27-20 広島市安佐南区祇園3-27-20 岡山市辰巳35-103 米子市目久美町235-1 周南市徳山字一ノ井手5631-4	〒731-0138 〒731-0138 〒700-0076 〒683-0035 〒745-0882	TEL(082)871-3310(代表) TEL(082)871-3315(代表) TEL(086)243-7751(代表) TEL(0859)33-8157(代表) TEL(0834)22-5567(代表)	FAX(082)871-3306 FAX(082)871-0272 FAX(086)243-7191 FAX(0859)23-0709 FAX(0834)22-5589
九州地区	福岡サービスセンター 北九州支店 熊本支店 鹿嶋支店 長崎支店 大分支店	福岡市博多区東比恵2-2-40 福岡市博多区東比恵2-2-40 北九州市小倉北区愛宕2-6-4 鹿児島市市上7-16-5 熊本市尾ノ上1-11-12 長崎県西彼杵郡時津町左底郷浜田74-1 宮崎市霧島3-59-2 大分市三佐1-19-7	〒812-0007 〒812-0007 〒803-0828 〒890-0034 〒862-0913 〒851-2106 〒880-0032 〒870-0108	TEL(092)474-5771(代表) TEL(092)474-6001(代表) TEL(093)592-8611(代表) TEL(099)281-1321(代表) TEL(096)367-7361(代表) TEL(095)882-7710(代表) TEL(0985)29-1680(代表) TEL(097)523-5161(代表)	FAX(092)474-5775 FAX(092)474-6414 FAX(093)592-8666 FAX(099)281-1252 FAX(096)369-6323 FAX(095)882-7767 FAX(0985)25-0685 FAX(097)523-5162
沖縄地区	沖縄営業所	宜野湾市宇地泊738 シーサイド・パーク102	〒901-2227	TEL(098)897-5677(代表)	FAX(098)897-5679

26098002

本社・工場 三条市東新保7-7 〒955-8510 TEL(0256)32-2111(大代表)
 柏崎工場 柏崎市宝町2-58 〒945-0817 TEL(0257)23-5175(代表)
 長岡工場 長岡市下条町倉ノ浦1069 〒940-1146 TEL(0258)22-2121(代表)